

調査目的：道内の薬剤師就業実態を把握し、薬剤師確保策の検討の基礎データとする

調査対象：北海道内の病院（529施設）及び薬局（2,287施設）、薬剤師（9,771名）

調査実施期間：8/30～9/30

調査項目：（１）病院・薬局

- ・各施設の基本情報
- ・薬剤師の充足状況
- ・薬剤師の勤務状況
- ・求人活動状況
- ・給与、福利厚生状況
- ・薬剤師確保に向けた取組 など

（２）病院・薬局に勤務する薬剤師

- ・基本情報
- ・勤務地・勤務先に関する状況
- ・今後の転職希望 など

調査結果：

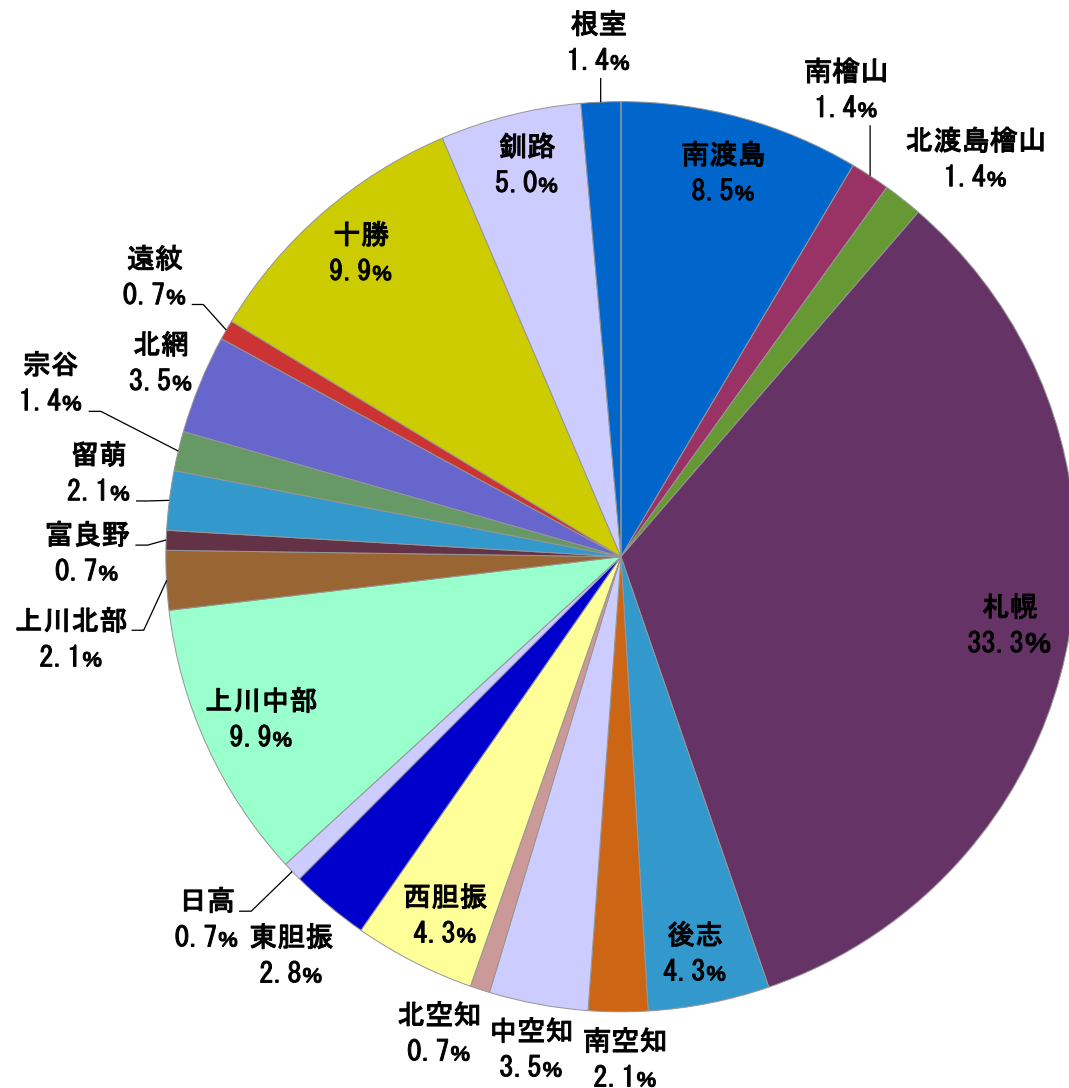
アンケート調査の回答率（9/30時点）

- ・病院：141施設（回収率：27.0%）
- ・薬局：957施設（回収率：41.9%）
- ・薬剤師：2,225名（回収率：22.8%※）

※令和4年度の三師統計調査の薬剤師数から算出

○第二次医療圏ごとの回答件数

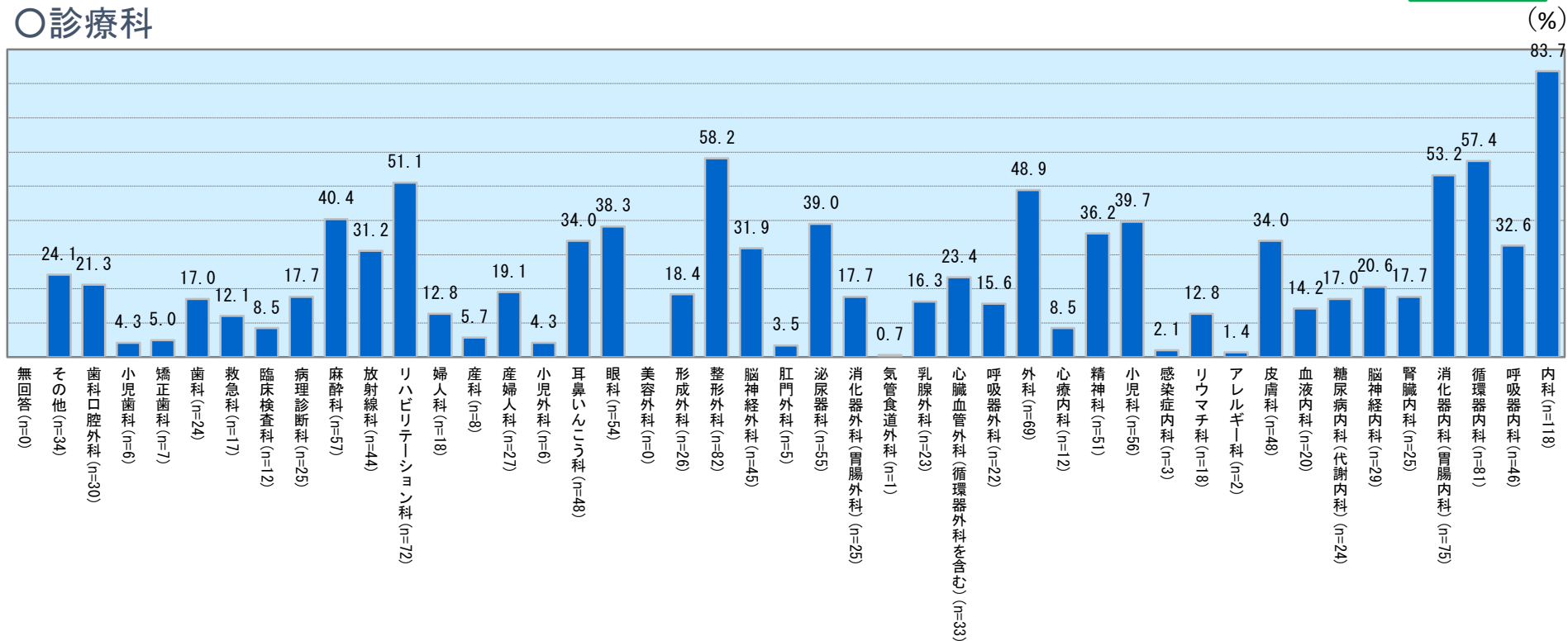
No.	第二次医療圏	件数	割合（%）
1	南渡島	12	8.5
2	南檜山	2	1.4
3	北渡島檜山	2	1.4
4	札幌	47	33.3
5	後志	6	4.3
6	南空知	3	2.1
7	中空知	5	3.5
8	北空知	1	0.7
9	西胆振	6	4.3
10	東胆振	4	2.8
11	日高	1	0.7
12	上川中部	14	9.9
13	上川北部	3	2.1
14	富良野	1	0.7
15	留萌	3	2.1
16	宗谷	2	1.4
17	北網	5	3.5
18	遠紋	1	0.7
19	十勝	14	9.9
20	釧路	7	5.0
21	根室	2	1.4
無回答		0	0.0
合計		141	100



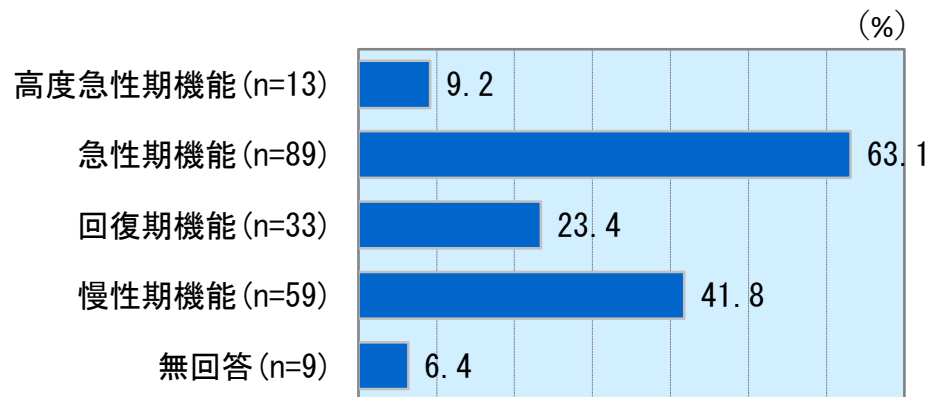
薬剤師確保のためのアンケート調査結果（基本情報）

病院

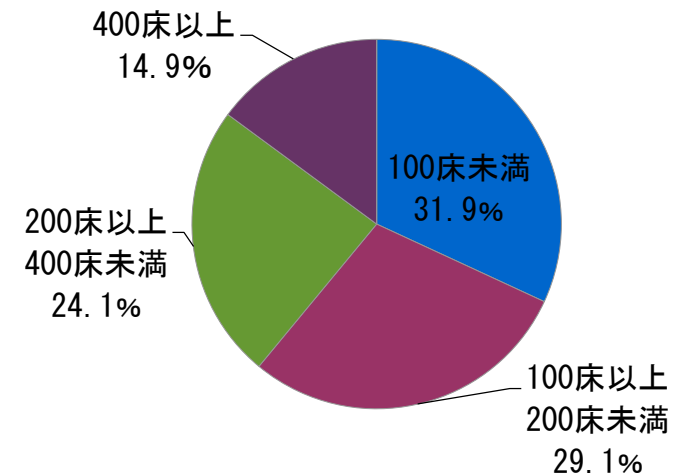
○診療科



○医療機能



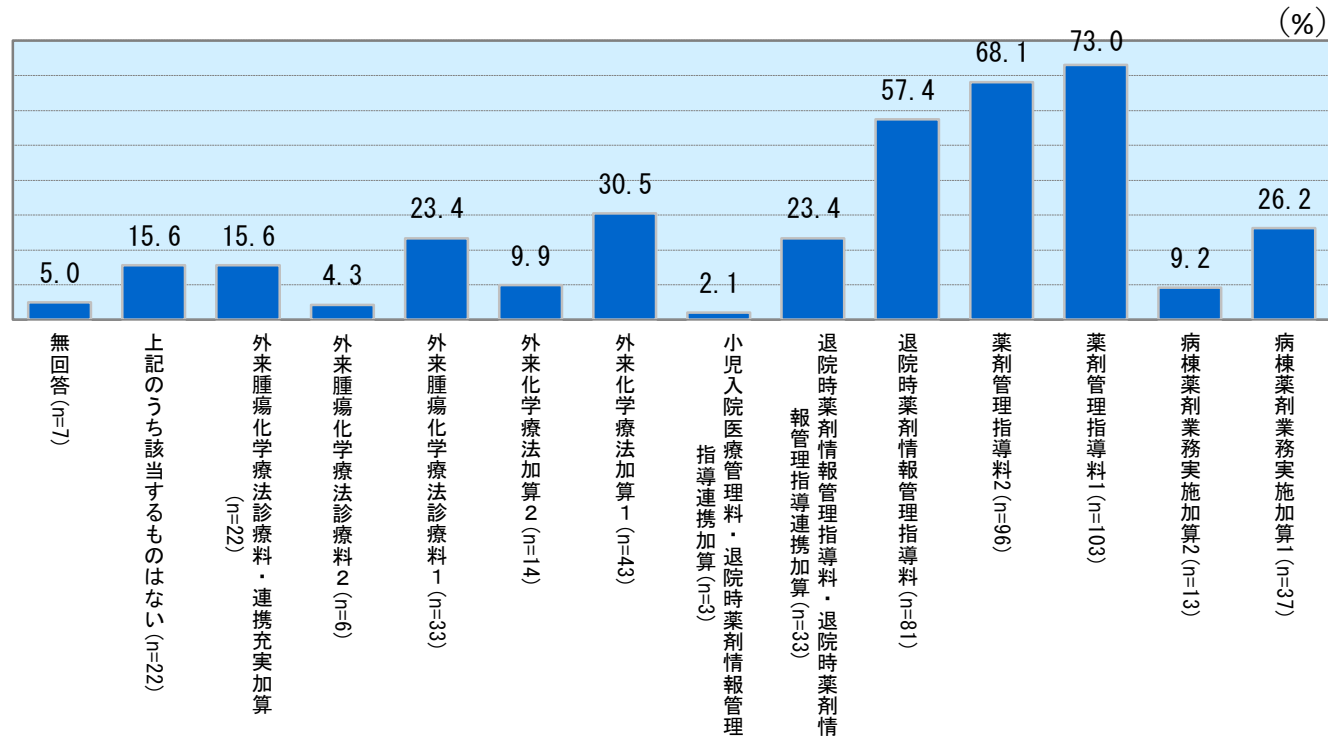
○許可病床数



薬剤師確保のためのアンケート調査結果（基本情報）

病院

○診療報酬項目



○上記の診療報酬項目で病棟薬剤業務実施加算を算定していない理由

(%)

薬剤師の人数が不足しているため (n=72)

病棟以外の業務負担が大きいため (n=52)

病棟専任薬剤師による病棟業務の実施時間が週20時間に満たないため (n=23)

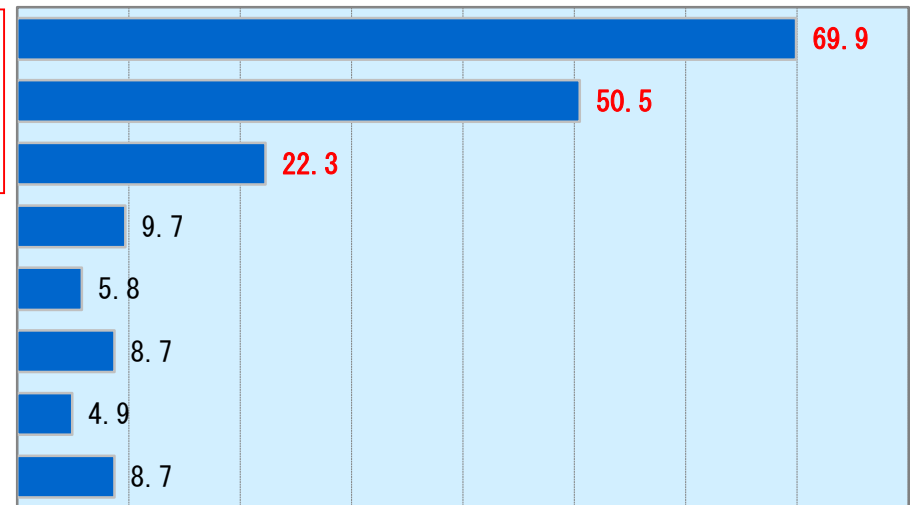
算定対象病棟がないため (n=10)

薬剤管理指導以外の病棟薬剤業務のニーズが少ないため (n=6)

書類作成や手続きが煩雑なため (n=9)

その他 (n=5)

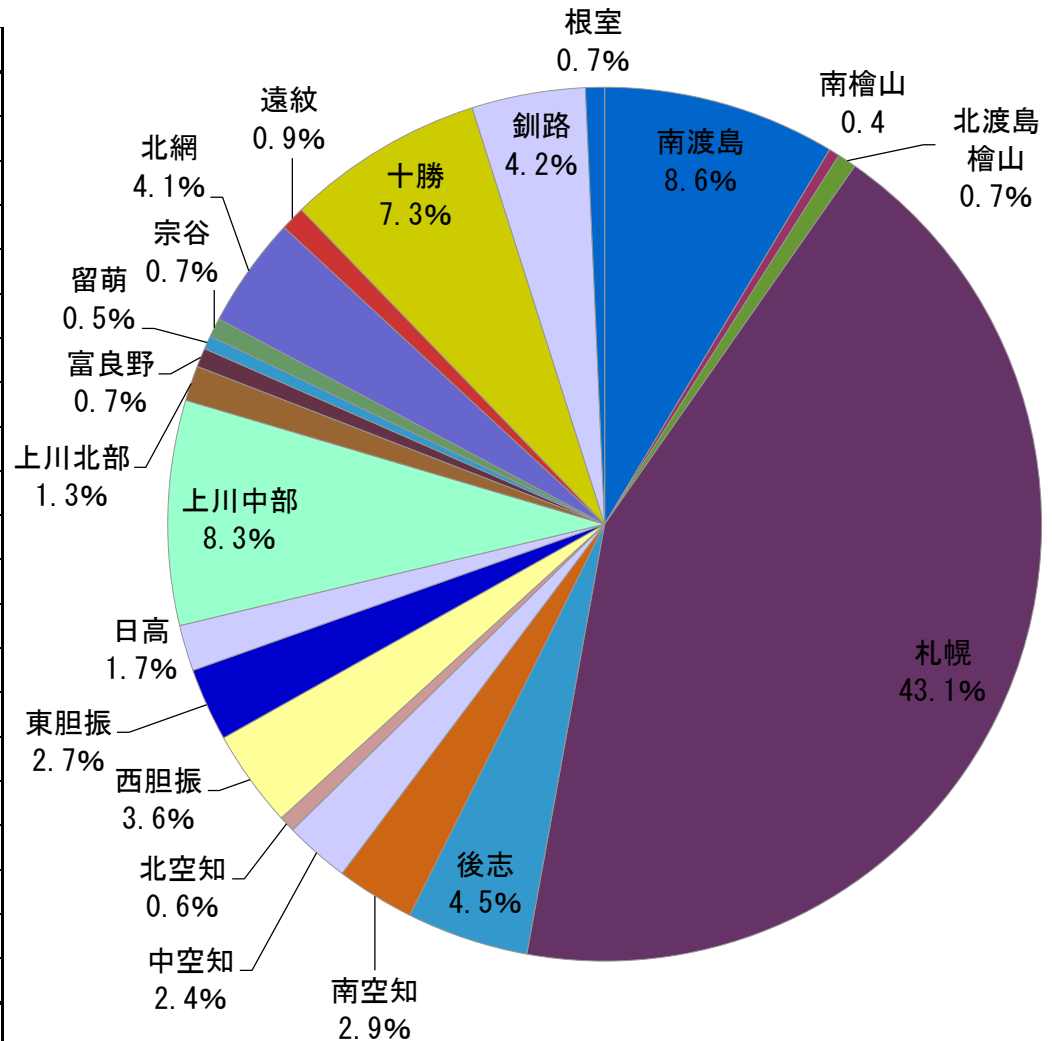
無回答 (n=9)



(n=103)

○第二次医療圏ごとの回答件数

No.	第二次医療圏	件数	割合（%）
1	南渡島	82	8.6
2	南檜山	4	0.4
3	北渡島檜山	7	0.7
4	札幌	412	43.1
5	後志	43	4.5
6	南空知	28	2.9
7	中空知	23	2.4
8	北空知	6	0.6
9	西胆振	34	3.6
10	東胆振	26	2.7
11	日高	16	1.7
12	上川中部	79	8.3
13	上川北部	12	1.3
14	富良野	7	0.7
15	留萌	5	0.5
16	宗谷	7	0.7
17	北網	39	4.1
18	遠紋	9	0.9
19	十勝	70	7.3
20	釧路	40	4.2
21	根室	7	0.7
無回答		0	0.0
合計		956	100

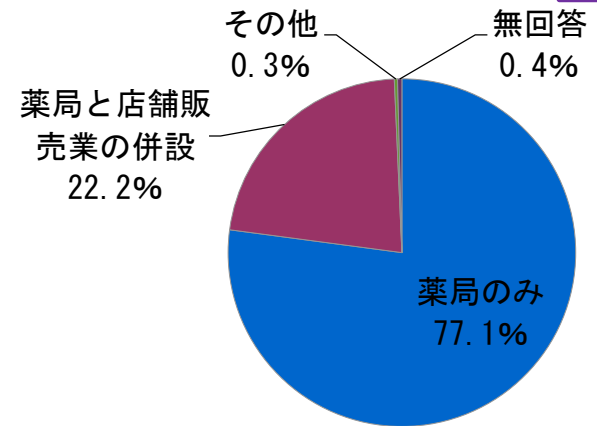


薬剤師確保のためのアンケート調査結果（基本情報）

薬局

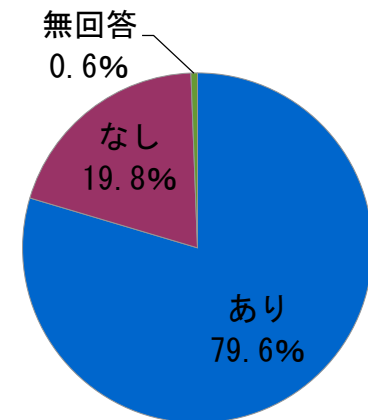
○営業形態

No.	回答	件数	割合（%）
1	薬局のみ	737	77.1
2	薬局と店舗販売業の併設	212	22.2
3	その他	3	0.3
	無回答	4	0.4
	合計	956	100



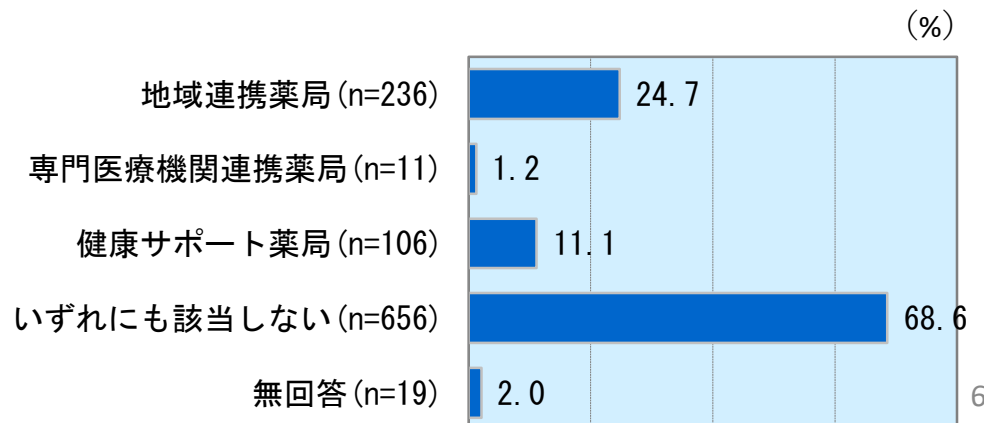
○在宅患者訪問薬剤管理指導の届出状況

No.	回答	件数	割合（%）
1	あり	761	79.6
2	なし	189	19.8
	無回答	6	0.6
	合計	956	100

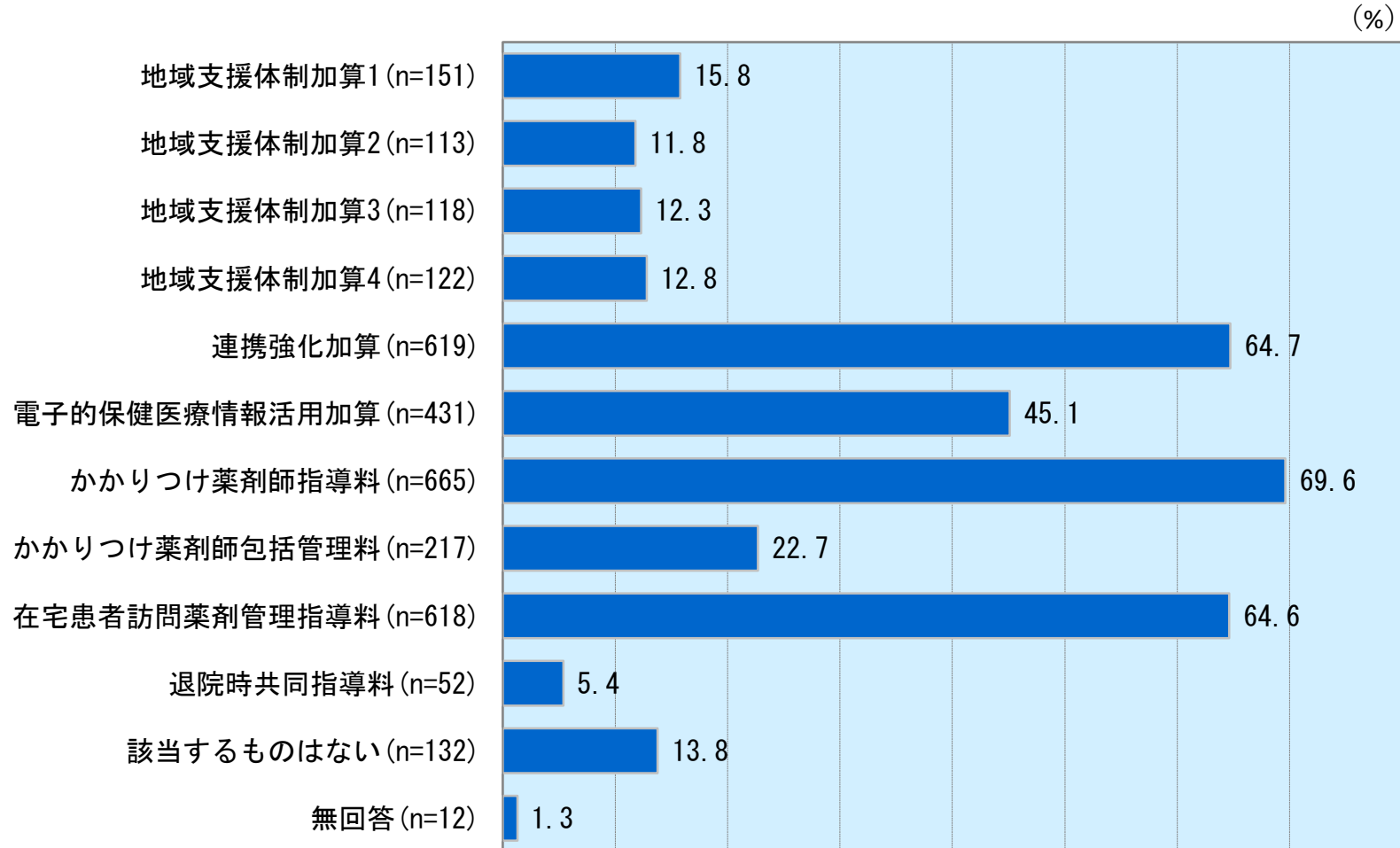


○地域連携薬局等の認定・届出状況

No.	回答	件数	割合（%）
1	地域連携薬局	236	24.7
2	専門医療機関連携薬局	11	1.2
3	健康サポート薬局	106	11.1
4	いずれにも該当しない	656	68.6
	無回答	19	2.0
	合計	956	100



○診療報酬項目



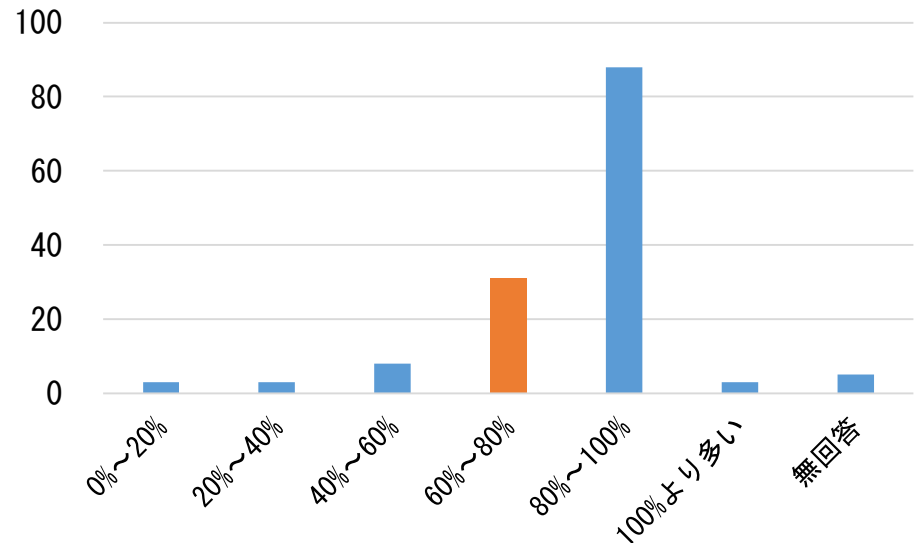
○ 薬剤師の定員や勤務薬剤師数等の状況

(人)

薬剤師の定員	平均値	中央値	最小値	最大値
常勤	9.9	4	1	76
非常勤（実人数）	0.7	0	0	23
非常勤（常勤換算）	0.4	0	0	15
勤務薬剤師数	平均値	中央値	最小値	最大値
常勤	8.4	4	0	76
非常勤（実人数）	0.6	0	0	15
非常勤（常勤換算）	0.5	0	0	15
薬剤部内の薬剤師以外の職員数	平均値	中央値	最小値	最大値
常勤	2.0	1	0	16
非常勤（実人数）	1.2	0	0	17
非常勤（常勤換算）	0.9	0	0	14.3

【常勤薬剤師定員に対する常勤勤務薬剤師数】

充足率	件数	割合(%)
0%～20%	3	2.1
20%～40%	3	2.1
40%～60%	8	5.7
60%～80%	31	22.0
80%～100%	88	62.4
100%より多い	3	2.1
無回答	5	3.5
計	141	100.0



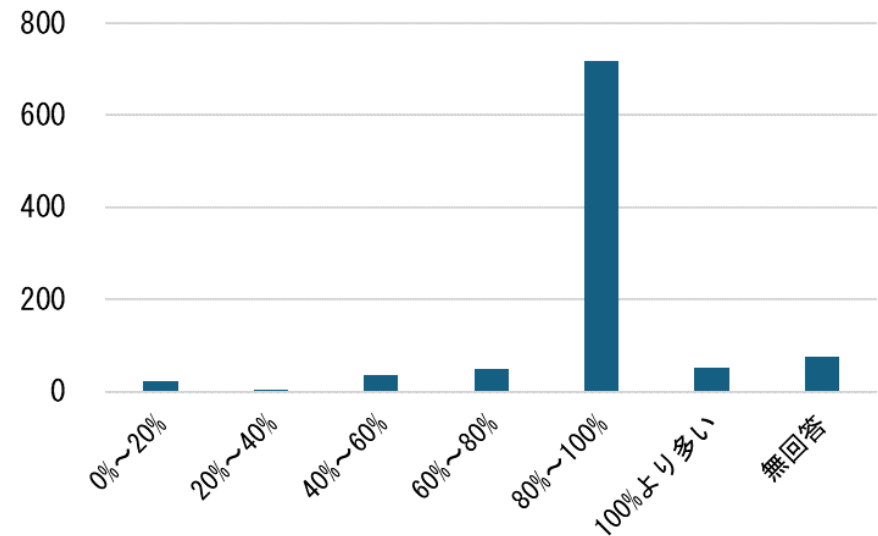
○ 薬剤師の定員や勤務薬剤師数等の状況

(人)

薬剤師の定員	平均値	中央値	最小値	最大値
常勤	3.2	2	0	290
非常勤（実人数）	1.0	1	0	13
非常勤（常勤換算）	1.2	0.4	0	45
勤務薬剤師数	平均値	中央値	最小値	最大値
常勤	2.9	2	0	92
非常勤（実人数）	1.0	1	0	11
非常勤（常勤換算）	0.7	0.2	0	33
薬剤部内の薬剤師以外の職員数	平均値	中央値	最小値	最大値
常勤	2.9	2	0	23
非常勤（実人数）	0.8	0	0	20
非常勤（常勤換算）	0.5	0	0	11

【常勤薬剤師定員に対する常勤勤務薬剤師数】

充足率	件数	割合(%)
0%～20%	22	2%
20%～40%	5	1%
40%～60%	35	4%
60%～80%	48	5%
80%～100%	718	75%
100%より多い	52	5%
無回答	76	8%
計	956	100%

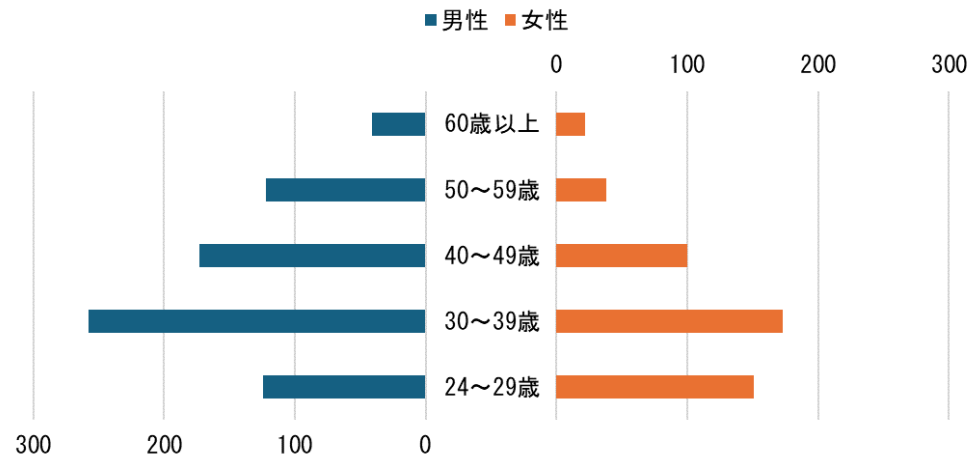


定員に対する薬剤師数の充足率は薬局よりも病院で低い傾向にあった

○就業形態（常勤・非常勤）、性別、年齢区分

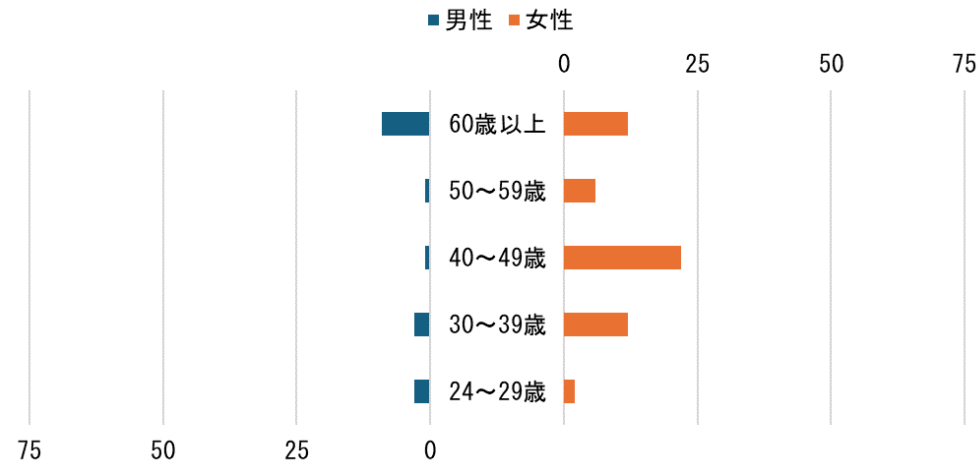
【常勤薬剤師総数】

	男性	女性	合計	割合(%)
24～29歳	124	151	275	22.9
30～39歳	258	173	431	35.9
40～49歳	173	100	273	22.7
50～59歳	122	38	160	13.3
60歳以上	41	22	63	5.2



【非勤薬剤師総数】

	男性	女性	合計	割合(%)
24～29歳	3	2	5	7.0
30～39歳	3	12	15	21.1
40～49歳	1	22	23	32.4
50～59歳	1	6	7	9.9
60歳以上	9	12	21	29.6



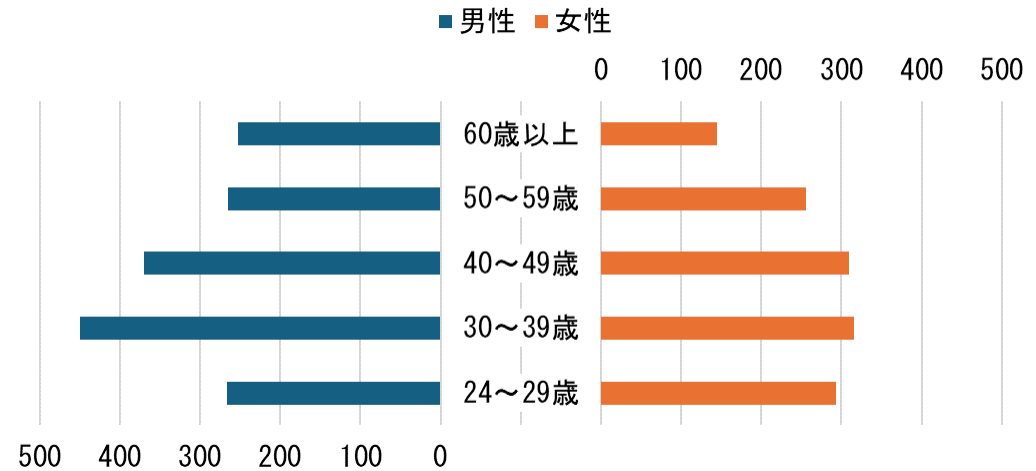
- ・ 常勤薬剤師では30～39歳、非常勤薬剤師では40～49歳が最も多かった
- ・ 常勤薬剤師は男性、非常勤薬剤師は女性が多かった

○就業形態（常勤・非常勤）、性別、年齢区分

【常勤薬剤師総数】

(人)

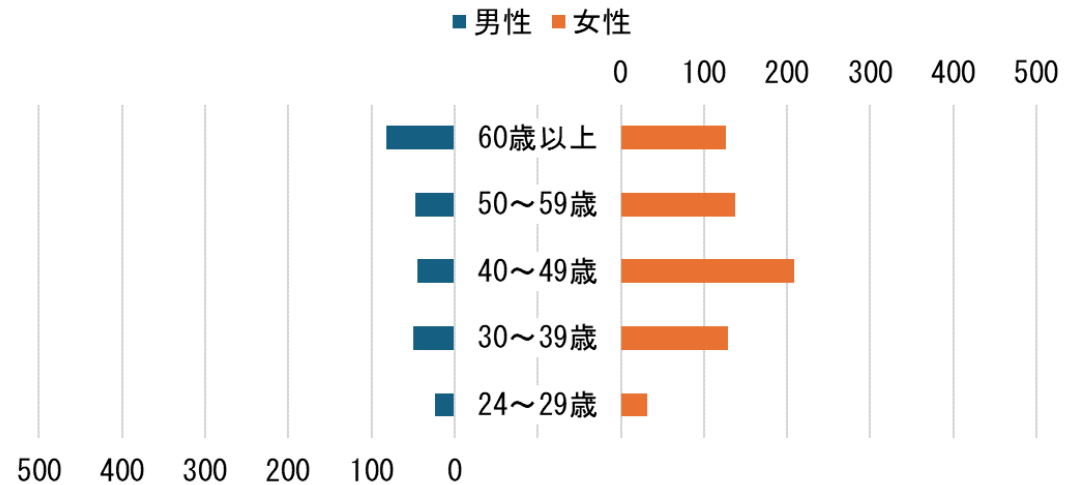
	男性	女性	合計	割合(%)
24～29歳	267	293	560	19.1
30～39歳	450	316	766	26.2
40～49歳	370	310	680	23.2
50～59歳	265	256	521	17.8
60歳以上	253	145	398	13.6



【非勤薬剤師総数】

(人)

	男性	女性	合計	割合(%)
24～29歳	24	32	56	6.4
30～39歳	50	129	179	20.3
40～49歳	45	208	253	28.7
50～59歳	47	138	185	21.0
60歳以上	82	126	208	23.6

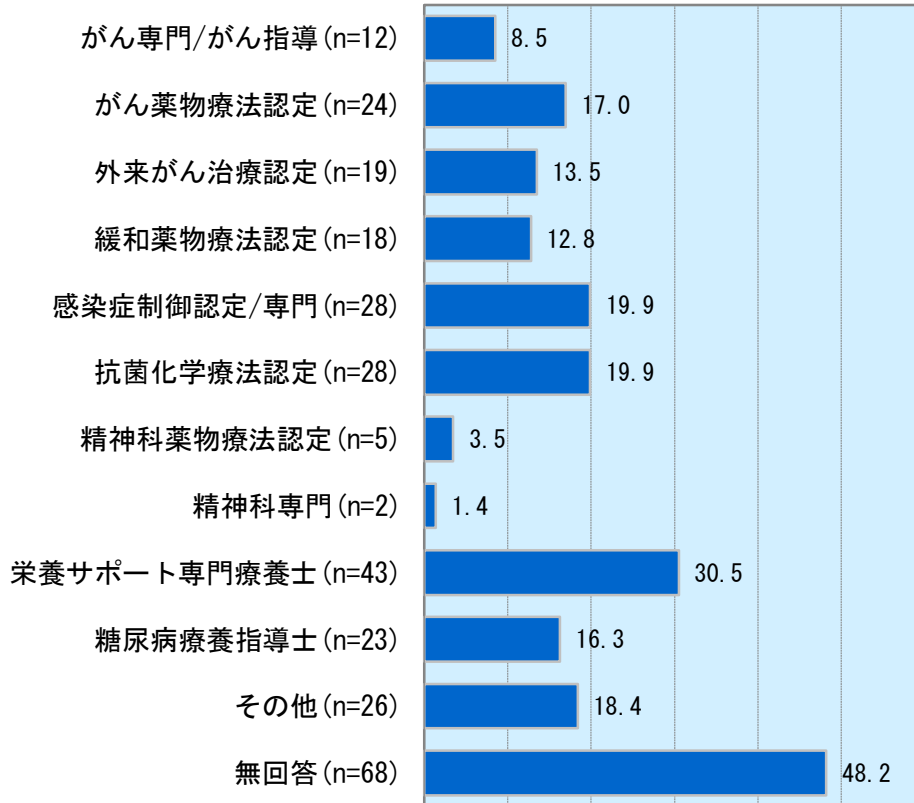


- ・ 常勤薬剤師では30～39歳、非常勤薬剤師では40～49歳が最も多かった
- ・ 常勤薬剤師は男性、非常勤薬剤師は女性が多かった

○専門薬剤師等資格取得状況

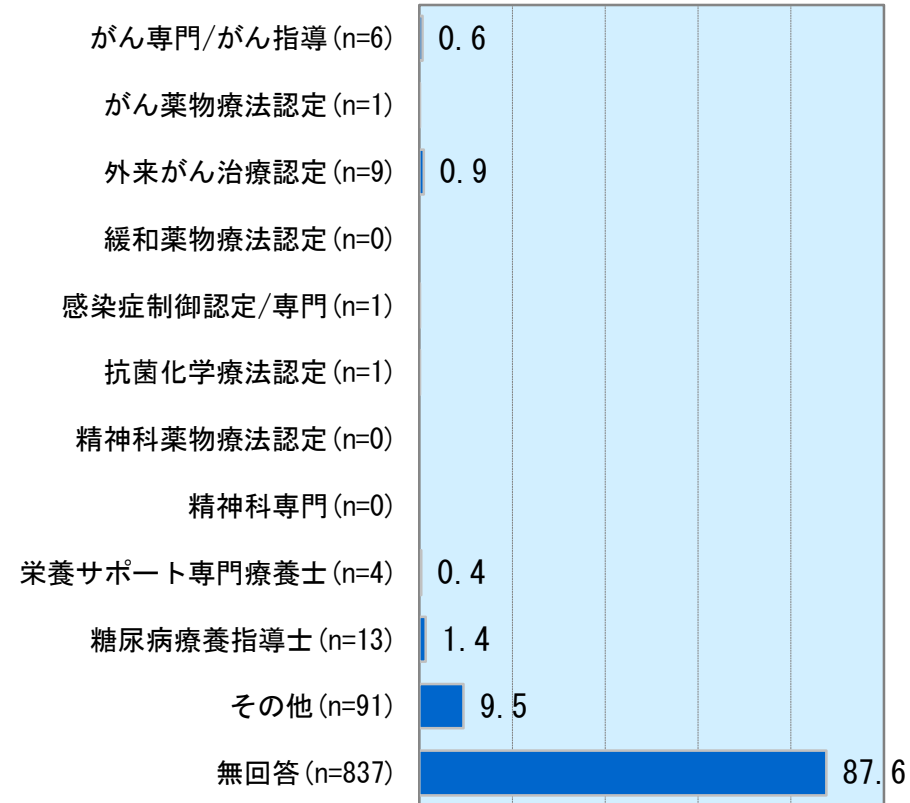
病院

(%)



薬局

(%)

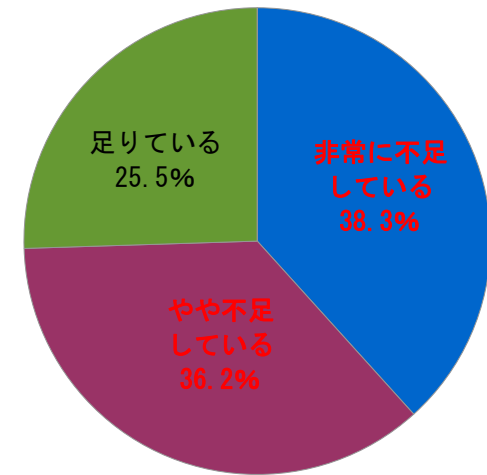


薬局薬剤師より病院薬剤師の方が専門薬剤師等の資格を取得している状況にあった

○薬剤師の充足状況

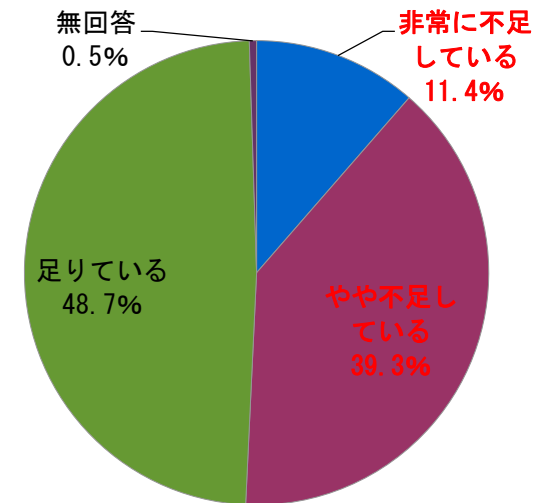
病院

No.	回答	件数	割合 (%)
1	非常に不足している	54	38.3
2	やや不足している	51	36.2
3	足りている	36	25.5
	無回答	0	0.0
	合計	141	100



薬局

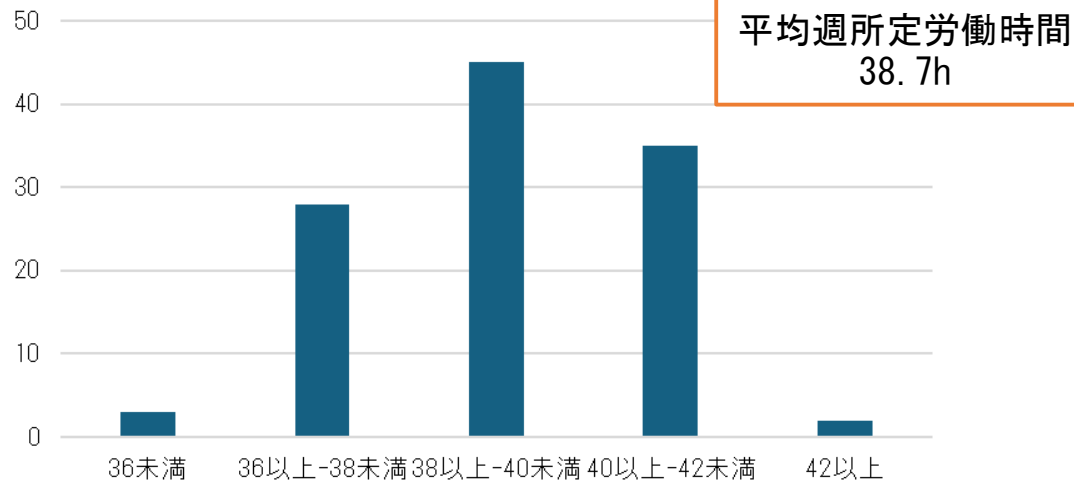
No.	回答	件数	割合 (%)
1	非常に不足している	109	11.4
2	やや不足している	376	39.3
3	足りている	466	48.7
	無回答	5	0.5
	合計	956	100



薬局においては、約半数が薬剤師は足りていると感じているのに対し、病院では約25%にとどまった

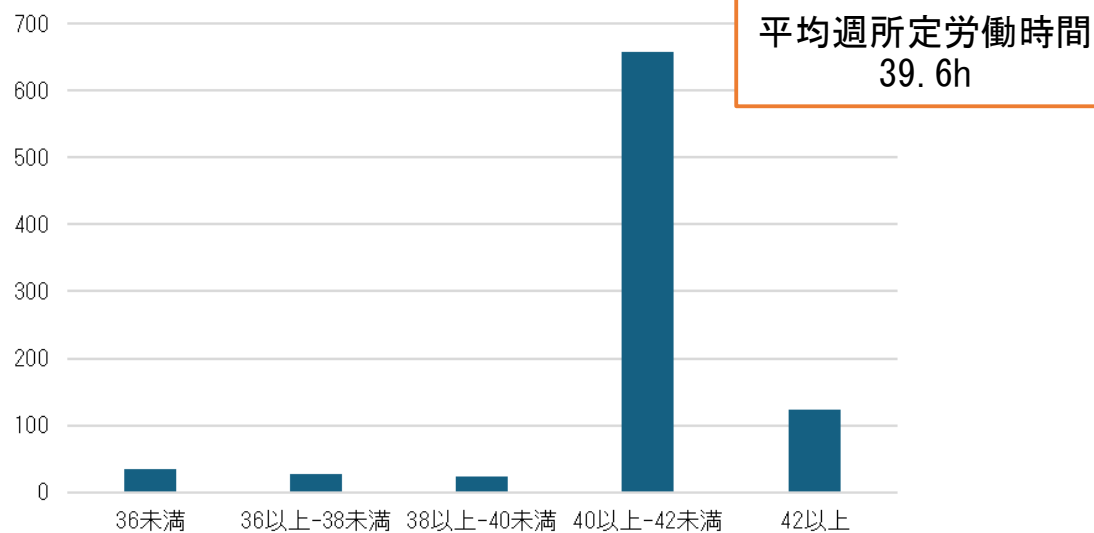
○週所定労働時間

病院



時間(h)	件数
36未満	3
36以上-38未満	28
38以上-40未満	45
40以上-42未満	35
42以上	2
無回答	28
計	141

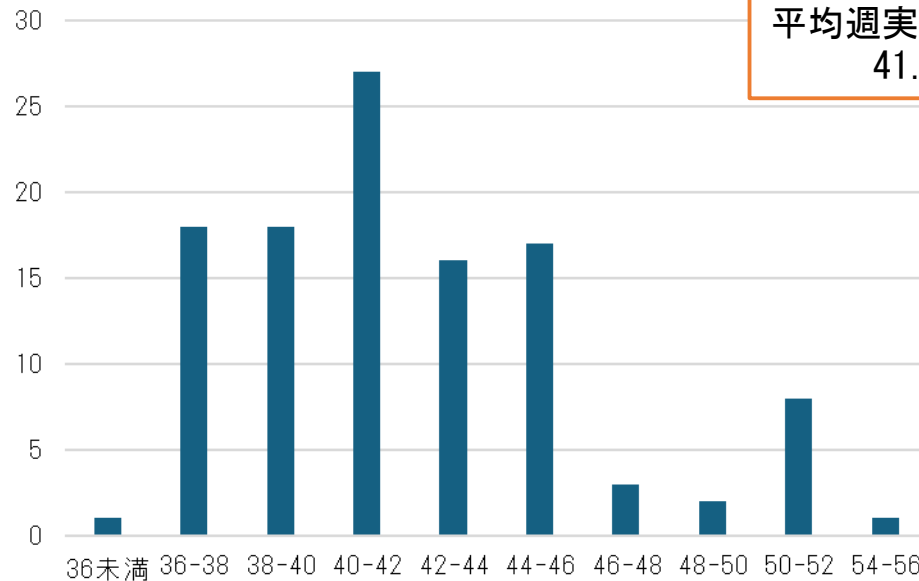
薬局



時間(h)	件数
36未満	35
36以上-38未満	27
38以上-40未満	24
40以上-42未満	657
42以上	124
無回答	89
計	956

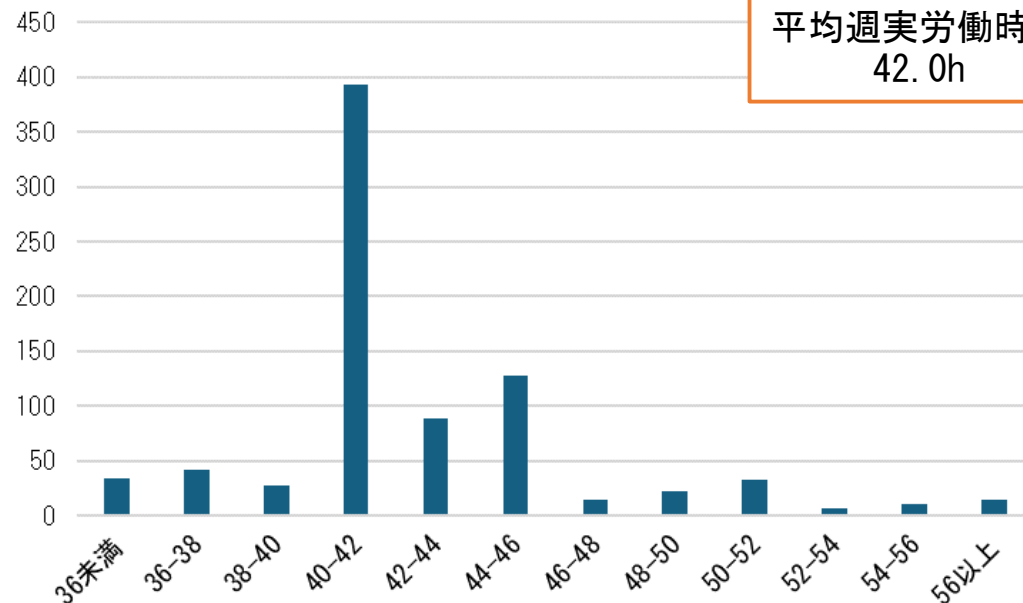
○週平均実労働時間

病院



時間(h)	件数
36未満	1
36-38	18
38-40	18
40-42	27
42-44	16
44-46	17
46-48	3
48-50	2
50-52	8
54-56	1
無回答	30
計	141

薬局



時間(h)	件数
36未満	34
36-38	42
38-40	27
40-42	393
42-44	89
44-46	127
46-48	15
48-50	22
50-52	33
52-54	6
54-56	10
56以上	15
無回答	143
計	956

○病院薬剤師における実労働時間の内訳

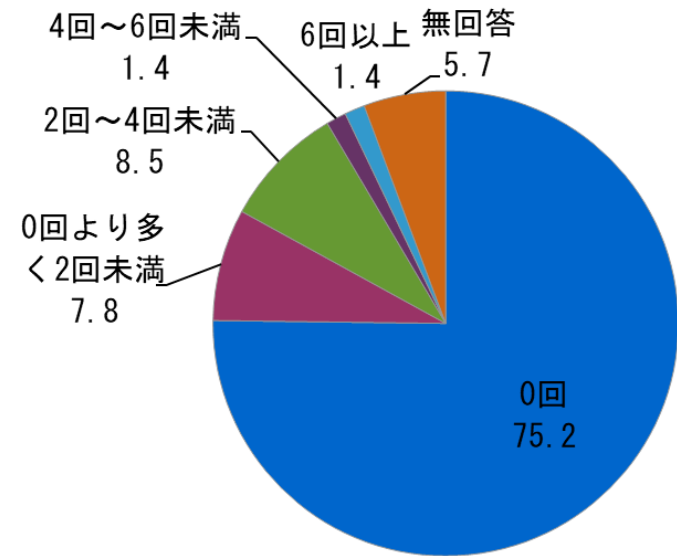
(h)

	平均値	中央値
1) 入院患者の調剤にかかる労働時間	112.4	40.8
2) 入院患者の調剤以外（病棟業務等）にかかる労働時間	161.7	30.0
3) 外来患者の院内処方に係る調剤・服薬指導等の業務にかかる労働時間	28.8	5.0
4) 管理業務等、上記 1) 3) 以外の全ての業務にかかる労働時間	65.6	25.0

- ・ 病院と薬局勤務で平均週所定労働時間と平均週実労働時間に大きな違いは認められなかった
- ・ 病院薬剤師は、病棟業務等の入院患者の調剤以外にかかる労働時間が最も長かった

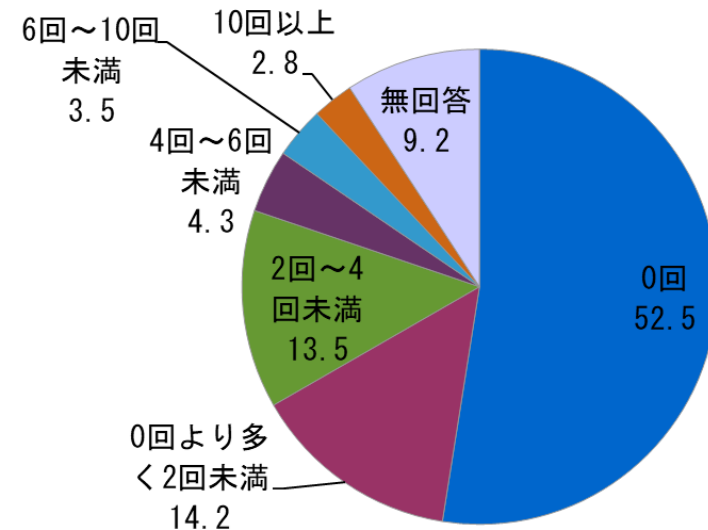
○ 1ヶ月の平均夜勤回数

No.	回答	件数	割合 (%)
1	0回	106	75.2
2	0回より多く2回未満	11	7.8
3	2回～4回未満	12	8.5
4	4回～6回未満	2	1.4
5	6回以上	2	1.4
	無回答	8	5.7
	合計	141	100



○ 1ヶ月の平均オンコール対応回数

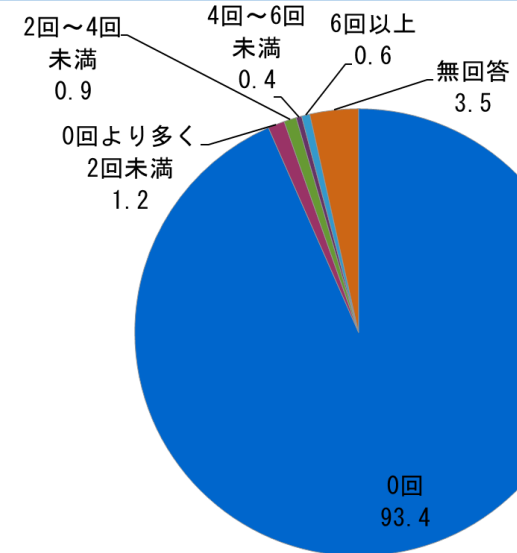
No.	回答	件数	割合 (%)
1	0回	74	52.5
2	0回より多く2回未満	20	14.2
3	2回～4回未満	19	13.5
4	4回～6回未満	6	4.3
5	6回～10回未満	5	3.5
6	10回以上	4	2.8
	無回答	13	9.2
	合計	141	100



病院薬剤師の約25%が1ヶ月に1回以上夜勤を行っており、約50%が1ヶ月に1回以上オンコールに対応していた

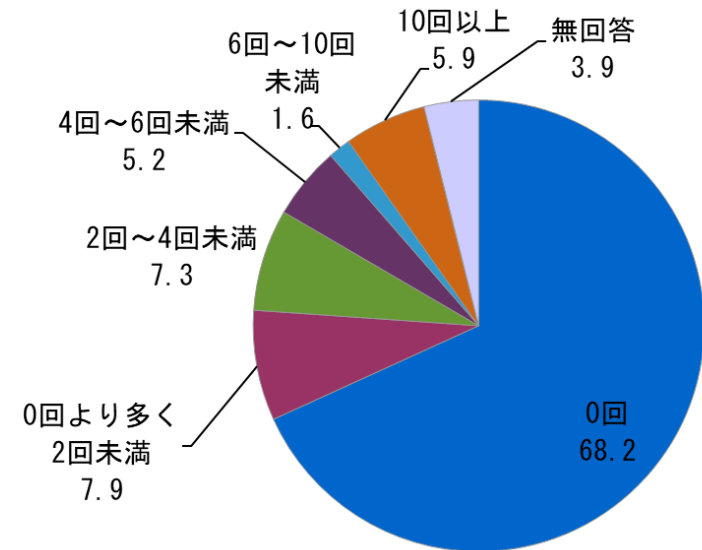
○ 1ヶ月の平均夜勤回数

No.	回答	件数	割合 (%)
1	0回	893	93.4
2	0回より多く2回未満	11	1.2
3	2回～4回未満	9	0.9
4	4回～6回未満	4	0.4
5	6回以上	6	0.6
	無回答	33	3.5
	合計	956	100



○ 1ヶ月の平均オンコール対応回数

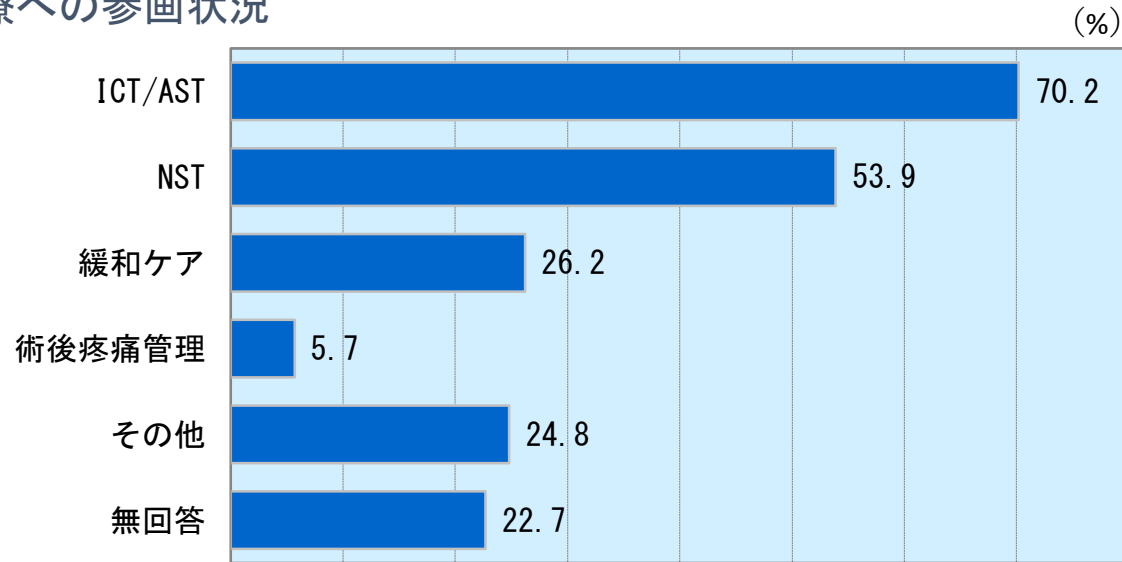
No.	回答	件数	割合 (%)
1	0回	652	68.2
2	0回より多く2回未満	76	7.9
3	2回～4回未満	70	7.3
4	4回～6回未満	50	5.2
5	6回～10回未満	15	1.6
6	10回以上	56	5.9
	無回答	37	3.9
	合計	956	100



薬局薬剤師の約5%が1ヶ月に1回以上夜勤を行っており、約30%が1ヶ月に1回以上オンコールに対応していた

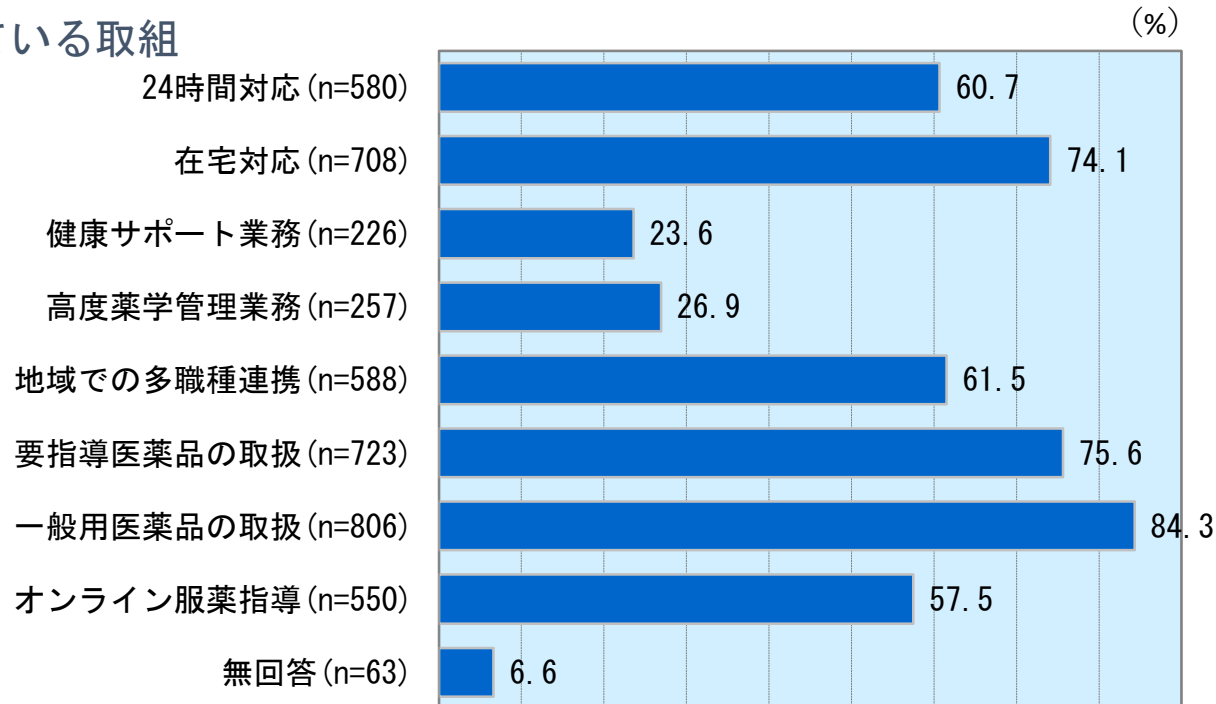
○薬剤師のチーム医療への参画状況

病院



○実施している取組

薬局



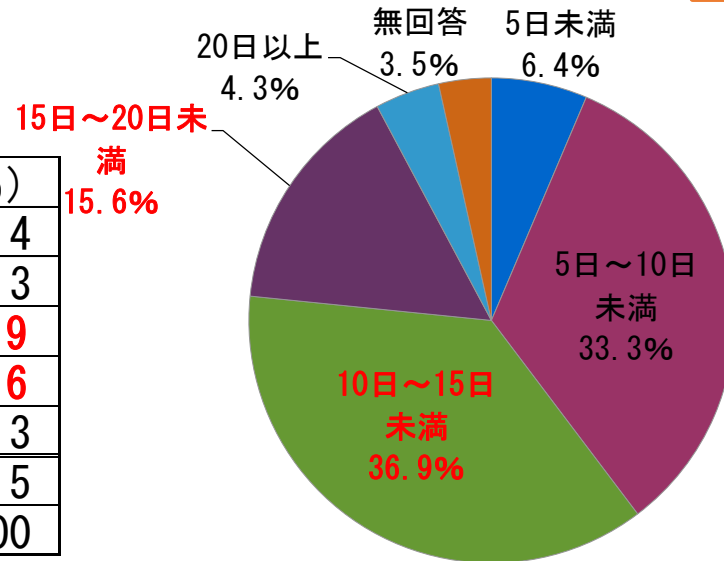
薬剤師確保のためのアンケート調査結果（薬剤師の勤務状況）

病院・薬局

○年間有給休暇平均取得日数

病院

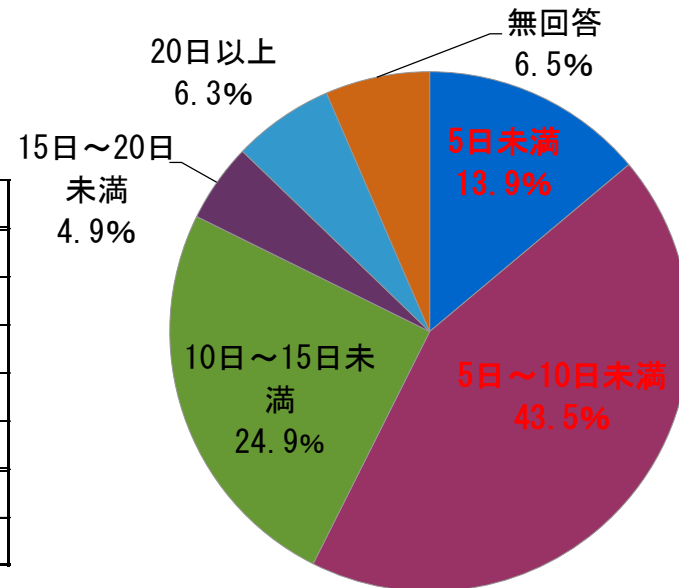
No.	回答	件数	割合 (%)
1	5日未満	9	6.4
2	5日～10日未満	47	33.3
3	10日～15日未満	52	36.9
4	15日～20日未満	22	15.6
5	20日以上	6	4.3
	無回答	5	3.5
	合計	141	100



平均年間有給休暇取得日数
10.1h

薬局

No.	回答	件数	割合 (%)
1	5日未満	133	13.9
2	5日～10日未満	416	43.5
3	10日～15日未満	238	24.9
4	15日～20日未満	47	4.9
5	20日以上	60	6.3
	無回答	62	6.5
	合計	956	100



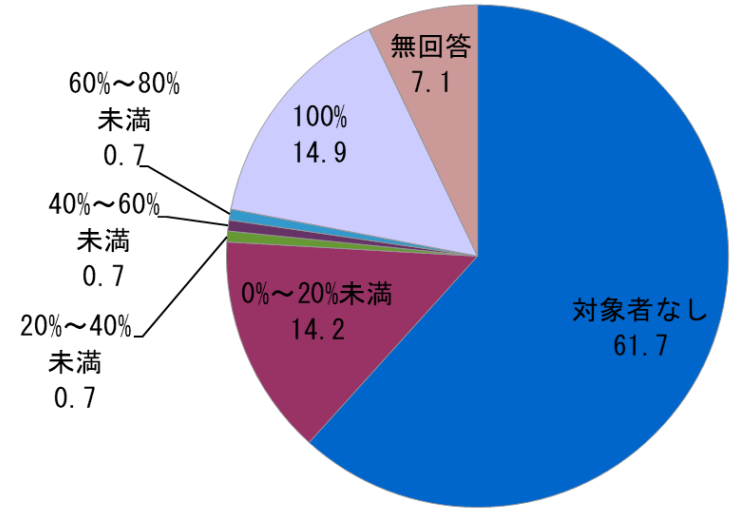
平均年間有給休暇取得日数
8.0h

薬局よりも病院で勤務する薬剤師の方が
年間有給休暇取得日数が多い傾向にあった

○育児休業の状況

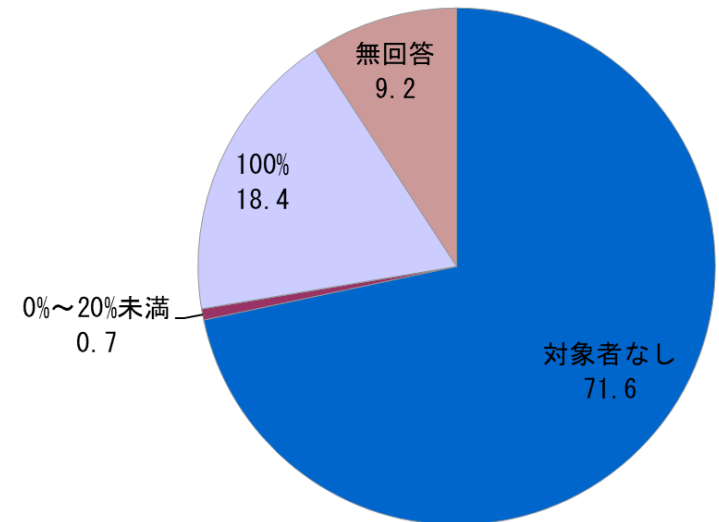
【男性】

No.	回答	件数	割合（%）
1	対象者なし	87	61.7
2	0%～20%未満	20	14.2
3	20%～40%未満	1	0.7
4	40%～60%未満	1	0.7
5	60%～80%未満	1	0.7
6	80%～100%未満	0	0.0
7	100%	21	14.9
無回答		10	7.1
合計		141	100



【女性】

No.	回答	件数	割合（%）
1	対象者なし	101	71.6
2	0%～20%未満	1	0.7
3	20%～40%未満	0	0.0
4	40%～60%未満	0	0.0
5	60%～80%未満	0	0.0
6	80%～100%未満	0	0.0
7	100%	26	18.4
無回答		13	9.2
合計		141	100

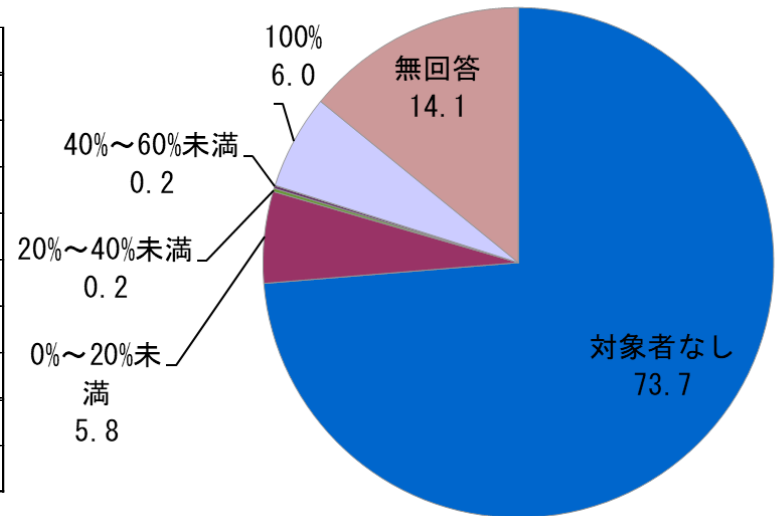


- ・対象者の男性全員が育児休暇を取得している病院が約50%あった
- ・対象者の女性全員が育児休暇を取得している病院がほとんどであった

○育児休業の状況

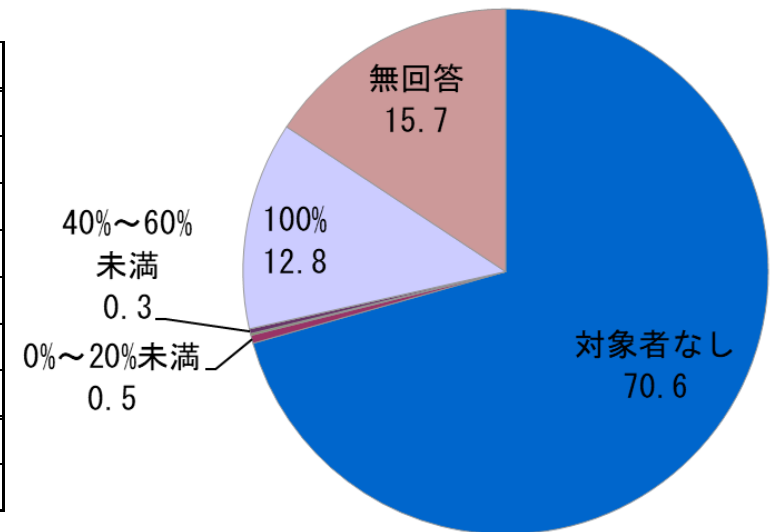
【男性】

No.	回答	件数	割合 (%)
1	対象者なし	705	73.7
2	0%～20%未満	55	5.8
3	20%～40%未満	2	0.2
4	40%～60%未満	2	0.2
5	60%～80%未満	0	0.0
6	80%～100%未満	0	0.0
7	100%	57	6.0
無回答		135	14.1
合計		956	100



【女性】

No.	回答	件数	割合 (%)
1	対象者なし	675	70.6
2	0%～20%未満	5	0.5
3	20%～40%未満	1	0.1
4	40%～60%未満	3	0.3
5	60%～80%未満	0	0.0
6	80%～100%未満	0	0.0
7	100%	122	12.8
無回答		150	15.7
合計		956	100

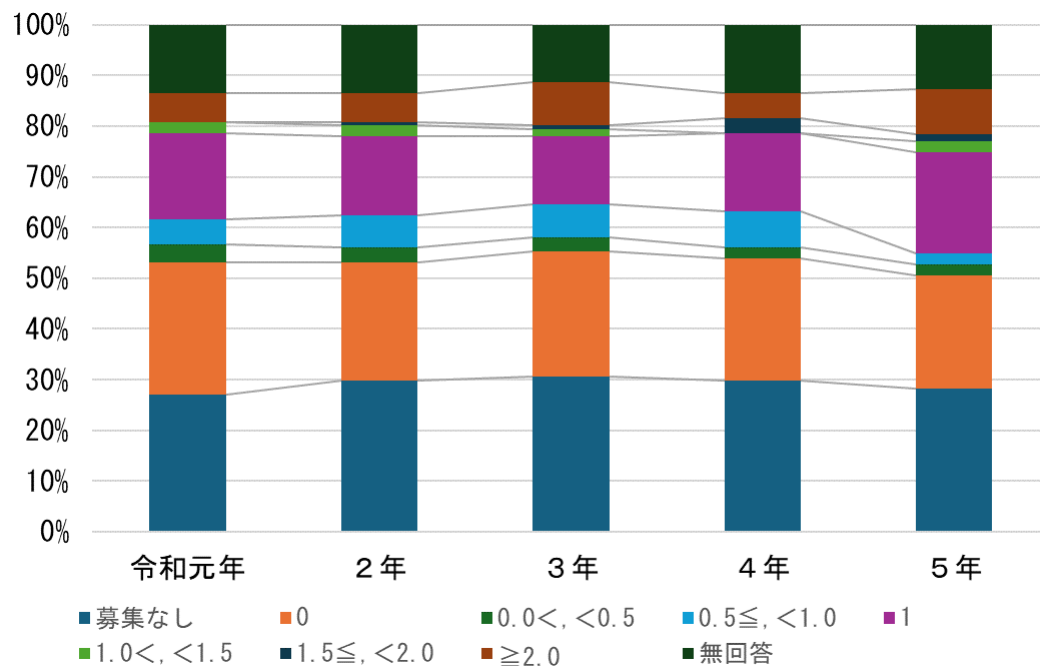


- ・対象者の男性全員が育児休暇を取得している薬局が約50%あった
- ・対象者の女性全員が育児休暇を取得している薬局がほとんどであった

○薬剤師の募集・採用状況（募集倍率）

No.	回答	募集倍率（件(%)）				
		令和元年	2年	3年	4年	5年
1	募集なし	38 (27.0)	42 (29.8)	43 (30.5)	42 (29.8)	38 (27.0)
2	0	37 (26.2)	33 (23.4)	35 (24.8)	34 (24.1)	30 (21.3)
3	0.0<, <0.5	5 (3.5)	4 (2.8)	4 (2.8)	3 (2.1)	3 (2.1)
4	0.5≤, <1.0	7 (5.0)	9 (6.4)	9 (6.4)	10 (7.1)	3 (2.1)
5	1	24 (17.0)	22 (15.6)	19 (13.5)	22 (15.6)	27 (19.1)
6	1.0<, <1.5	3 (2.1)	3 (2.1)	2 (1.4)	0 (0.0)	3 (2.1)
7	1.5≤, <2.0	0 (0.0)	1 (0.7)	1 (0.7)	4 (2.8)	2 (1.4)
8	≥2.0	8 (5.7)	8 (5.7)	12 (8.5)	7 (5.0)	12 (8.5)
無回答		19 (13.5)	19 (13.5)	16 (11.3)	19 (13.5)	17 (12.1)
合計		141 (100.0)	141 (100.0)	141 (100.0)	141 (100.0)	141 (100.0)

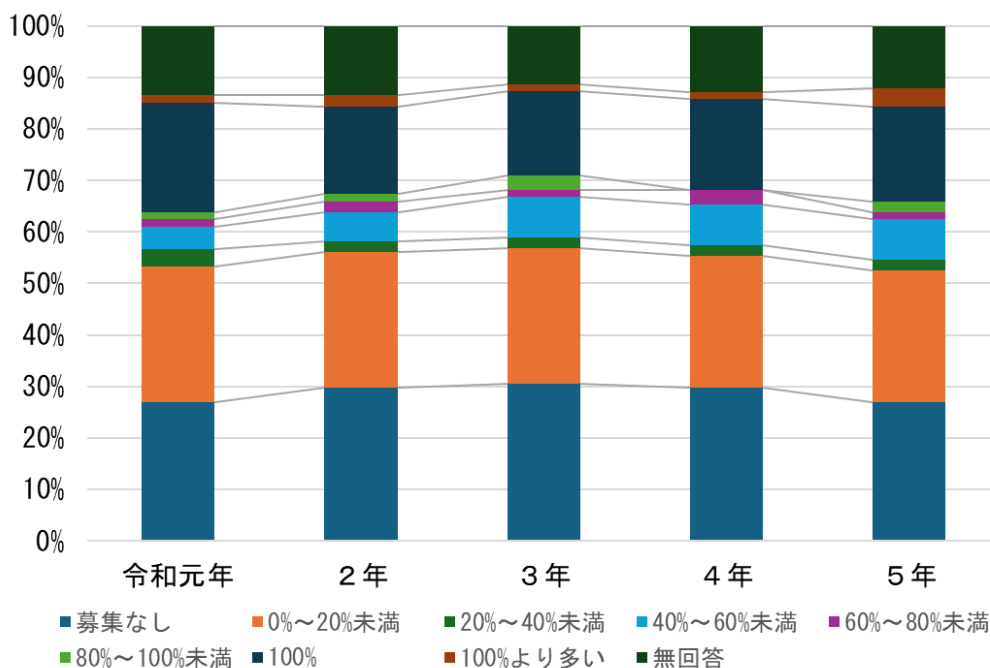
※募集倍率＝薬剤師の応募人数÷薬剤師の募集人数



毎年、薬剤師の求人募集をした約4～6割の病院が募集倍率1を満たしていなかった

○薬剤師の募集・採用状況（充足率）

No.	回答	充足率（件(%)）				
		令和元年	2年	3年	4年	5年
1	募集なし	38 (27.0)	42 (29.8)	43 (30.5)	42 (29.8)	38 (27.0)
2	0%～20%未満	37 (26.2)	37 (26.2)	37 (26.2)	36 (25.5)	36 (25.5)
3	20%～40%未満	5 (3.5)	3 (2.1)	3 (2.1)	3 (2.1)	3 (2.1)
4	40%～60%未満	6 (4.3)	8 (5.7)	11 (7.8)	11 (7.8)	11 (7.8)
5	60%～80%未満	2 (1.4)	3 (2.1)	2 (1.4)	4 (2.8)	2 (1.4)
6	80%～100%未満	2 (1.4)	2 (1.4)	4 (2.8)	0 (0.0)	3 (2.1)
7	100%	30 (21.3)	24 (17.0)	23 (16.3)	25 (17.7)	26 (18.4)
8	100%より多い	2 (1.4)	3 (2.1)	2 (1.4)	2 (1.4)	5 (3.5)
無回答		19 (13.5)	19 (13.5)	16 (11.3)	18 (12.8)	17 (12.1)
合計		141 (100.0)	141 (100.0)	141 (100.0)	141 (100.0)	141 (100.0)

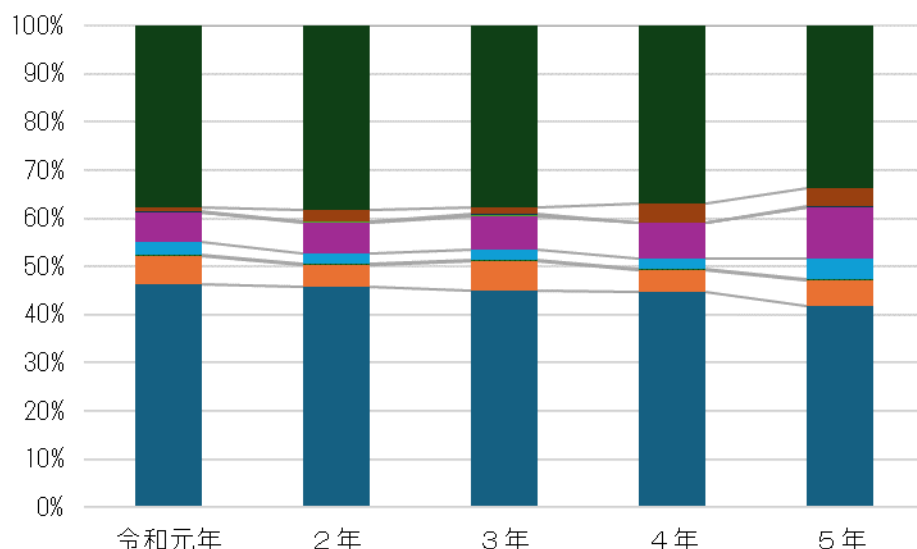


毎年、薬剤師の求人募集をした約6～7割の病院が充足率100%を満たしていなかった

○薬剤師の募集・採用状況（募集倍率）

No.	回答	募集倍率（件(%)）				
		令和元年	2年	3年	4年	5年
1	募集なし	443 (46.3)	437 (45.7)	431 (45.1)	428 (44.8)	401 (41.9)
2	0	55 (5.8)	44 (4.6)	57 (6.0)	41 (4.3)	51 (5.3)
3	0.0<, <0.5	2 (0.2)	3 (0.3)	3 (0.3)	4 (0.4)	3 (0.3)
4	0.5≤, <1.0	26 (2.7)	20 (2.1)	20 (2.1)	20 (2.1)	40 (4.2)
5	1	59 (6.2)	62 (6.5)	67 (7.0)	71 (7.4)	101 (10.6)
6	1.0<, <1.5	1 (0.1)	2 (0.2)	2 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
7	1.5≤, <2.0	2 (0.2)	0 (0.0)	3 (0.3)	2 (0.2)	3 (0.3)
8	≥2.0	8 (0.8)	22 (2.3)	13 (1.4)	36 (3.8)	35 (3.7)
無回答		360 (37.7)	366 (38.3)	360 (37.7)	354 (37)	322 (33.7)
合計		956 (100.0)	956 (100.0)	956 (100.0)	956 (100.0)	956 (100.0)

※募集倍率＝薬剤師の応募人数÷薬剤師の募集人数

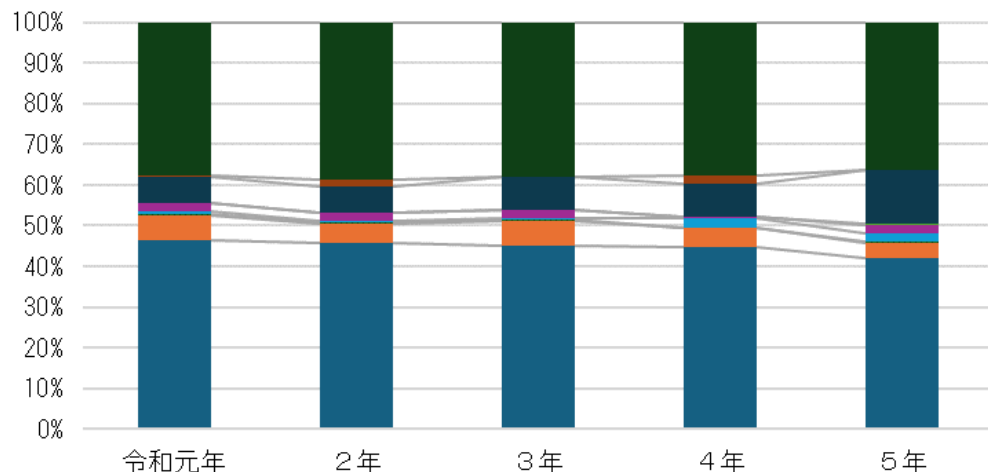


毎年、薬剤師の求人募集をした約4～5割の薬局が募集倍率1を満たしていなかった

○薬剤師の募集・採用状況（充足率）

No.	回答	充足率（件（%））				
		令和元年	2年	3年	4年	5年
1	募集なし	443 (46.3)	437 (45.7)	431 (45.1)	428 (44.8)	401 (41.9)
2	0%～20%未満	59 (6.2)	46 (4.8)	58 (6.1)	45 (4.7)	37 (3.9)
3	20%～40%未満	2 (0.2)	3 (0.3)	3 (0.3)	2 (0.2)	3 (0.3)
4	40%～60%未満	9 (0.9)	3 (0.3)	5 (0.5)	21 (2.2)	20 (2.1)
5	60%～80%未満	19 (2.0)	19 (2.0)	17 (1.8)	3 (0.3)	20 (2.1)
6	80%～100%未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)
7	100%	60 (6.3)	63 (6.6)	79 (8.3)	79 (8.3)	126 (13.2)
8	100%より多い	4 (0.4)	16 (1.7)	0 (0.0)	19 (2.0)	2 (0.2)
無回答		360 (37.7)	369 (38.6)	363 (38.0)	359 (37.6)	346 (36.2)
合計		956 (100.0)	956 (100.0)	956 (100.0)	956 (100.0)	956 (100.0)

※充足率＝薬剤師の採用人数÷薬剤師の募集人数



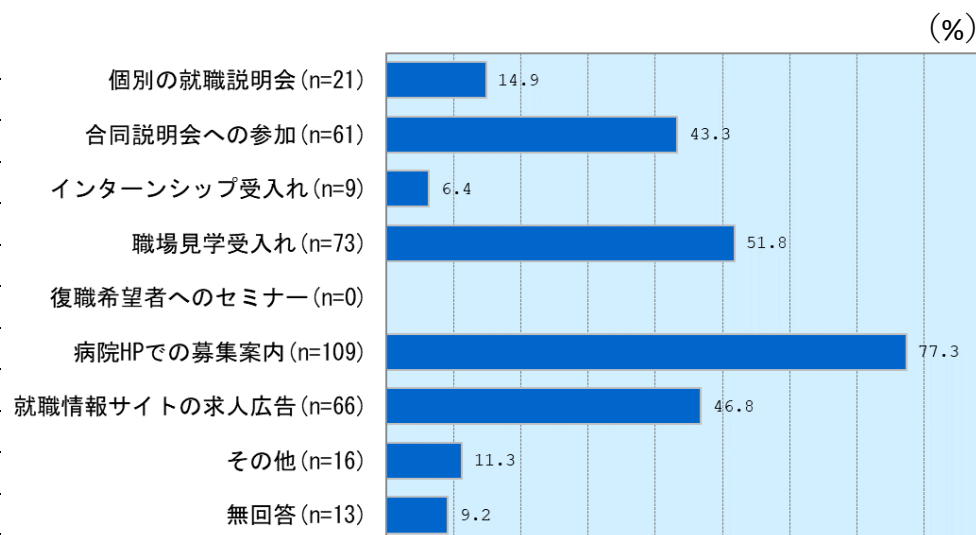
- ・ 毎年、薬剤師の求人募集をした約4～6割の薬局が充足率100%を満たしていなかった
- ・ 薬局より病院の方が薬剤師募集人数に対する充足率が低い傾向にあった

■ 募集なし ■ 0%～20%未満 ■ 20%～40%未満 ■ 40%～60%未満 ■ 60%～80%未満
 ■ 80%～100%未満 ■ 100% ■ 100%より多い ■ 無回答

○実施している採用活動

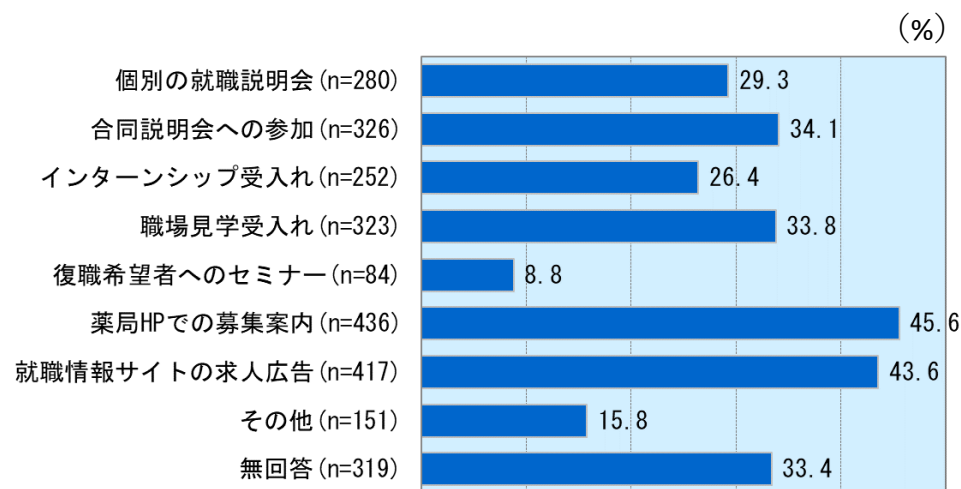
病院

No.	回答	件数	割合（％）
1	個別の就職説明会	21	14.9
2	合同説明会への参加	61	43.3
3	インターンシップ受入れ	9	6.4
4	職場見学受入れ	73	51.8
5	復職希望者へのセミナー	0	0.0
6	病院HPでの募集案内	109	77.3
7	就職情報サイトの求人広告	66	46.8
8	その他	16	11.3
	無回答	13	9.2
	合計	141	100



薬局

No.	回答	件数	割合（％）
1	個別の就職説明会	280	29.3
2	合同説明会への参加	326	34.1
3	インターンシップ受入れ	252	26.4
4	職場見学受入れ	323	33.8
5	復職希望者へのセミナー	84	8.8
6	薬局HPでの募集案内	436	45.6
7	就職情報サイトの求人広告	417	43.6
8	その他	151	15.8
	無回答	319	33.4
	合計	956	100



- ・ 薬局では、個別の就職説明会やインターン受入れを実施している割合が高かった
- ・ 病院では、職場見学受入れやHPでの募集案内を実施している割合が高かった

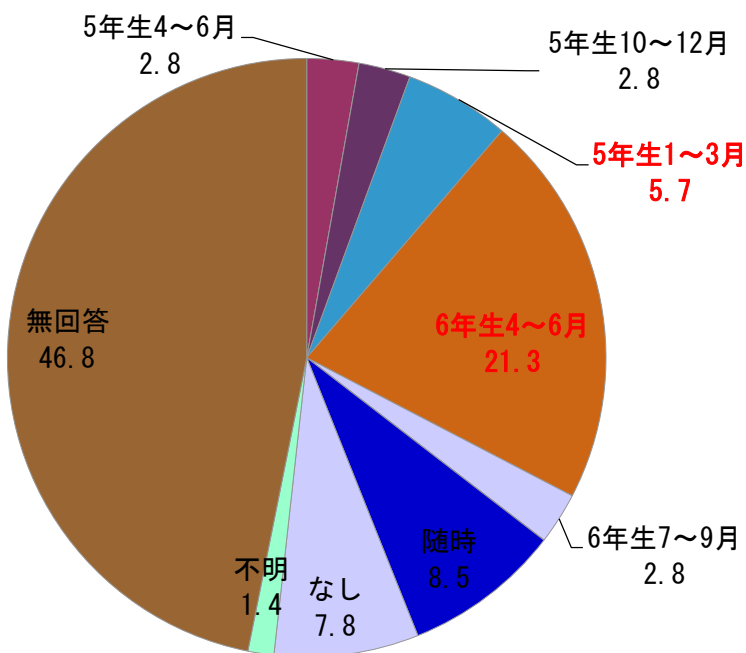
薬剤師確保のためのアンケート調査結果（求人活動状況）

病院・薬局

○採用スケジュール（募集）

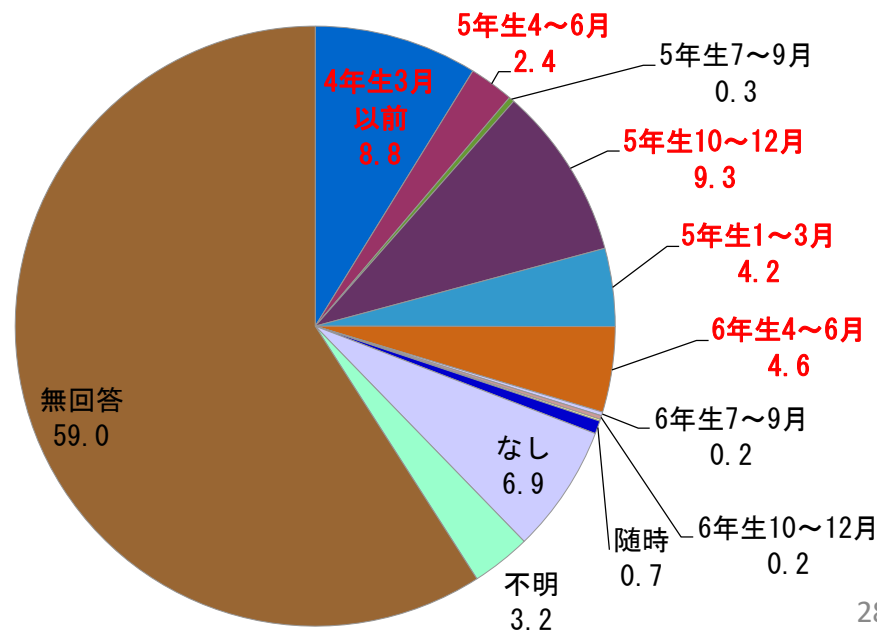
病院

No.	回答	件数	割合（%）
1	4年生3月以前	0	0.0
2	5年生4～6月	4	2.8
3	5年生7～9月	0	0.0
4	5年生10～12月	4	2.8
5	5年生1～3月	8	5.7
6	6年生4～6月	30	21.3
7	6年生7～9月	4	2.8
8	6年生10～12月	0	0.0
9	6年生1～3月	0	0.0
10	随時	12	8.5
11	なし	11	7.8
12	不明	2	1.4
無回答		66	46.8
合計		141	100



薬局

No.	回答	件数	割合（%）
1	4年生3月以前	84	8.8
2	5年生4～6月	23	2.4
3	5年生7～9月	3	0.3
4	5年生10～12月	89	9.3
5	5年生1～3月	40	4.2
6	6年生4～6月	44	4.6
7	6年生7～9月	2	0.2
8	6年生10～12月	2	0.2
9	6年生1～3月	1	0.1
10	随時	7	0.7
11	なし	66	6.9
12	不明	31	3.2
無回答		564	59.0
合計		956	100



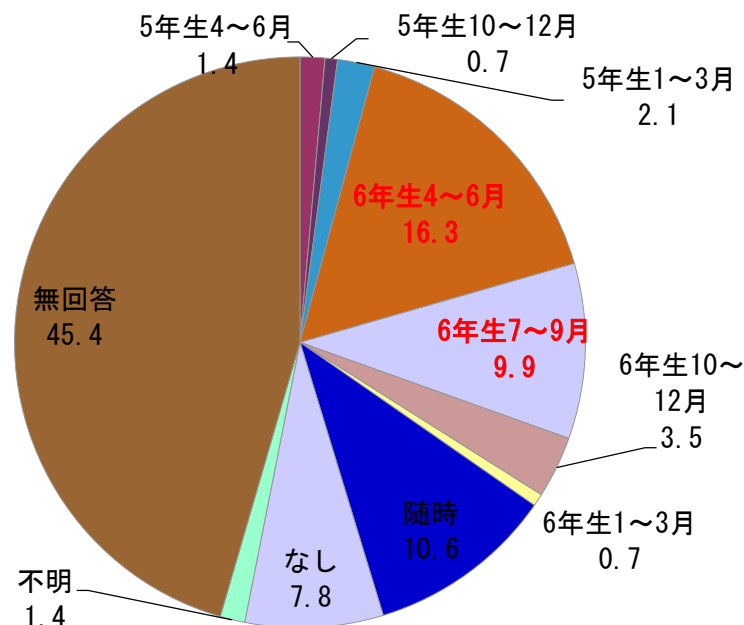
薬剤師確保のためのアンケート調査結果（求人活動状況）

病院・薬局

○採用スケジュール（選考）

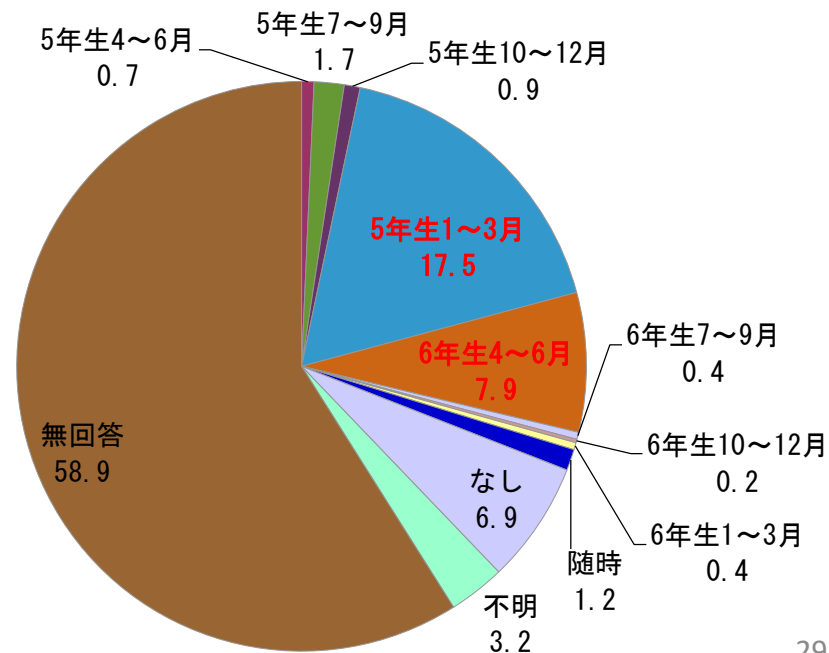
病院

No.	回答	件数	割合（%）
1	4年生3月以前	0	0.0
2	5年生4～6月	2	1.4
3	5年生7～9月	0	0.0
4	5年生10～12月	1	0.7
5	5年生1～3月	3	2.1
6	6年生4～6月	23	16.3
7	6年生7～9月	14	9.9
8	6年生10～12月	5	3.5
9	6年生1～3月	1	0.7
10	随時	15	10.6
11	なし	11	7.8
12	不明	2	1.4
無回答		64	45.4
合計		141	100



薬局

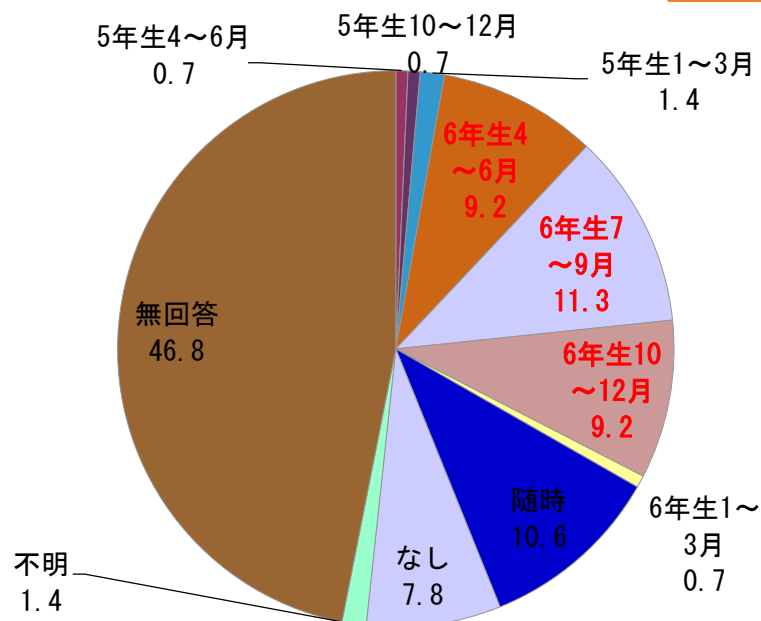
No.	回答	件数	割合（%）
1	4年生3月以前	0	0.0
2	5年生4～6月	7	0.7
3	5年生7～9月	16	1.7
4	5年生10～12月	9	0.9
5	5年生1～3月	167	17.5
6	6年生4～6月	76	7.9
7	6年生7～9月	4	0.4
8	6年生10～12月	2	0.2
9	6年生1～3月	4	0.4
10	随時	11	1.2
11	なし	66	6.9
12	不明	31	3.2
無回答		563	58.9
合計		956	100



○採用スケジュール（内定）

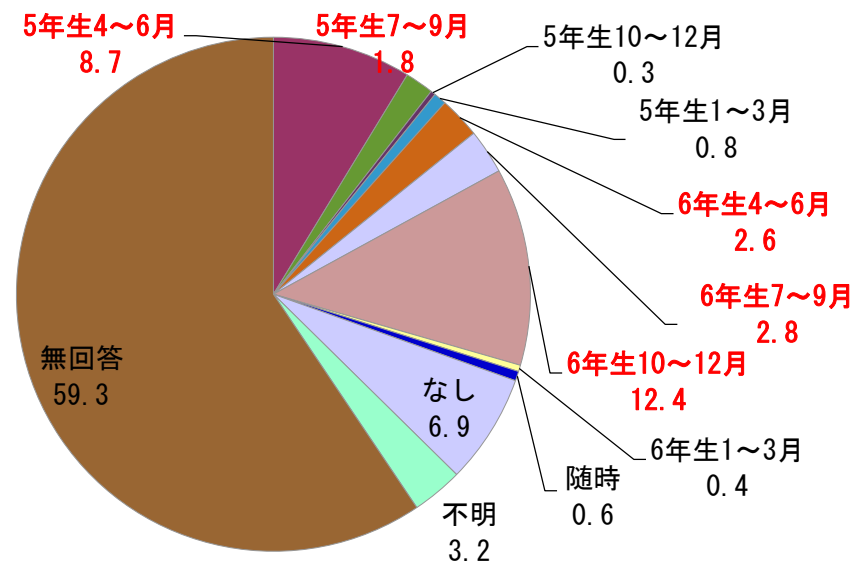
病院

No.	回答	件数	割合（%）
1	4年生3月以前	0	0.0
2	5年生4～6月	1	0.7
3	5年生7～9月	0	0.0
4	5年生10～12月	1	0.7
5	5年生1～3月	2	1.4
6	6年生4～6月	13	9.2
7	6年生7～9月	16	11.3
8	6年生10～12月	13	9.2
9	6年生1～3月	1	0.7
10	随時	15	10.6
11	なし	11	7.8
12	不明	2	1.4
無回答		66	46.8
合計		141	100



薬局

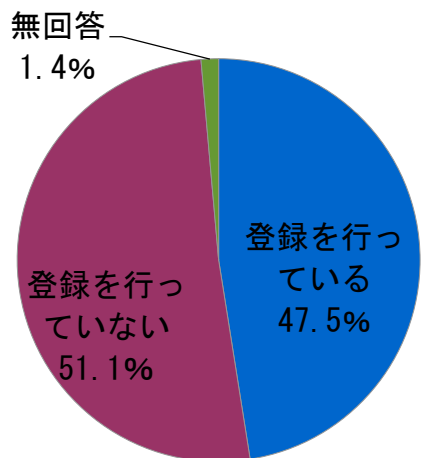
No.	回答	件数	割合（%）
1	4年生3月以前	0	0.0
2	5年生4～6月	83	8.7
3	5年生7～9月	17	1.8
4	5年生10～12月	3	0.3
5	5年生1～3月	8	0.8
6	6年生4～6月	25	2.6
7	6年生7～9月	27	2.8
8	6年生10～12月	119	12.4
9	6年生1～3月	4	0.4
10	随時	6	0.6
11	なし	66	6.9
12	不明	31	3.2
無回答		567	59.3
合計		956	100



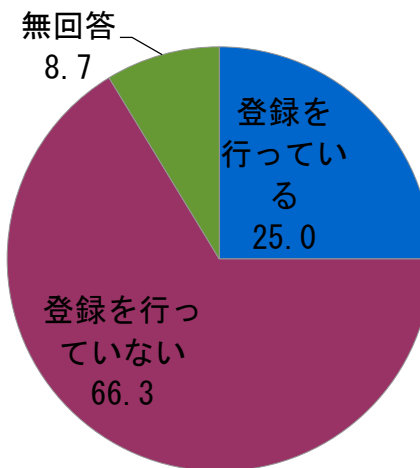
薬局の方が採用スケジュールが早い傾向にあった

○実務実習の受入れ登録

病院

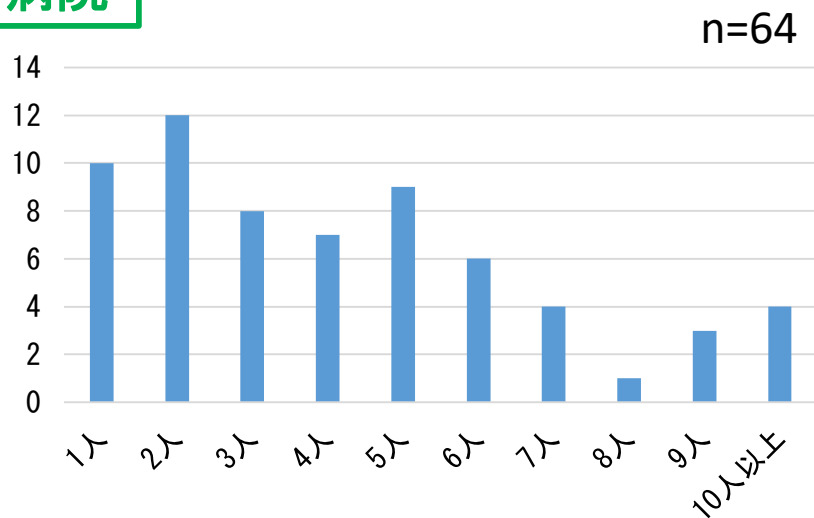


薬局

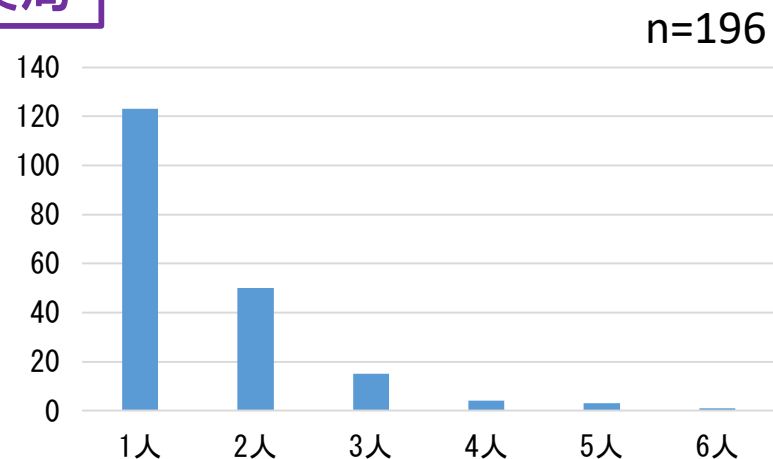


○認定実務実習指導薬剤師の在籍数

病院



薬局

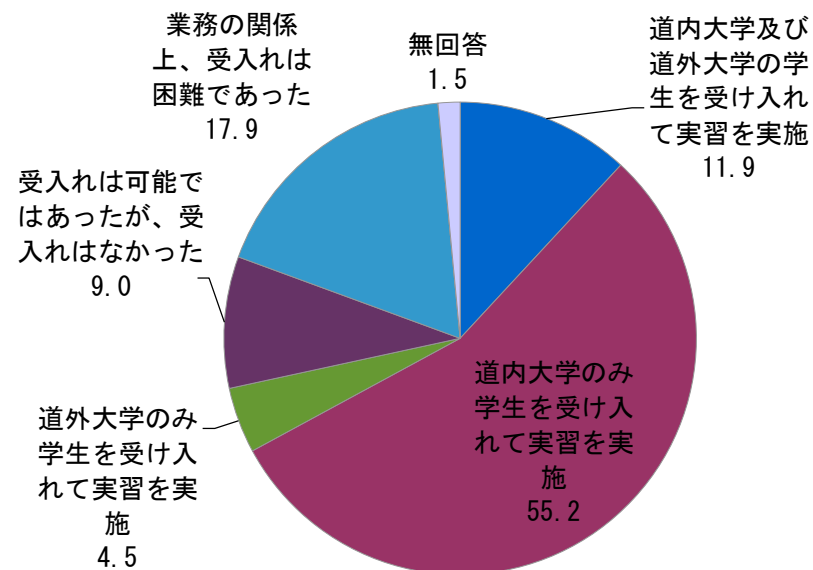


※実務実習の受入れ登録を行っている施設のみ回答

○実務実習の受入れ状況

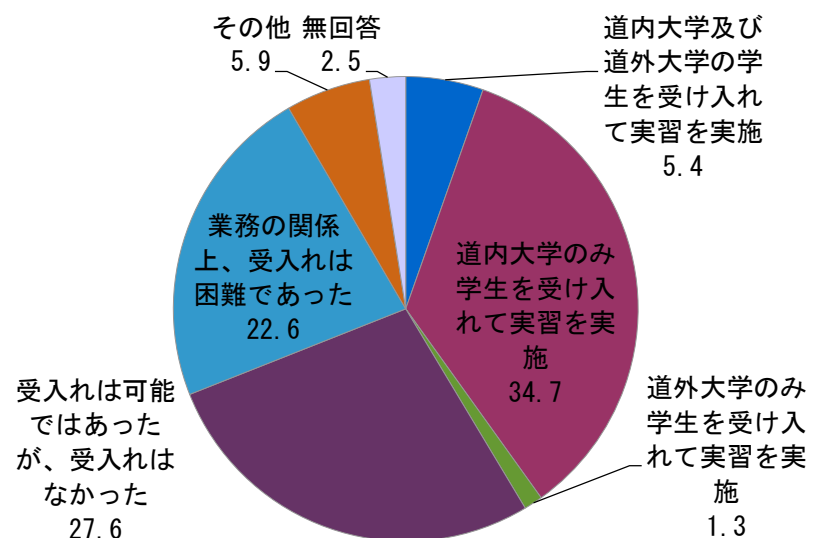
病院

No.	回答	件数	割合（%）
1	道内大学及び道外大学の学生を受け入れて実習を実施	8	11.9
2	道内大学のみ学生を受け入れて実習を実施	37	55.2
3	道外大学のみ学生を受け入れて実習を実施	3	4.5
4	受入れは可能ではあったが、受入れはなかった	6	9.0
5	業務の関係上、受入れは困難であった	12	17.9
6	その他	0	0.0
	無回答	1	1.5
	合計	67	100



薬局

No.	回答	件数	割合（%）
1	道内大学及び道外大学の学生を受け入れて実習を実施	13	5.4
2	道内大学のみ学生を受け入れて実習を実施	83	34.7
3	道外大学のみ学生を受け入れて実習を実施	3	1.3
4	受入れは可能ではあったが、受入れはなかった	66	27.6
5	業務の関係上、受入れは困難であった	54	22.6
6	その他	14	5.9
	無回答	6	2.5
	合計	239	100



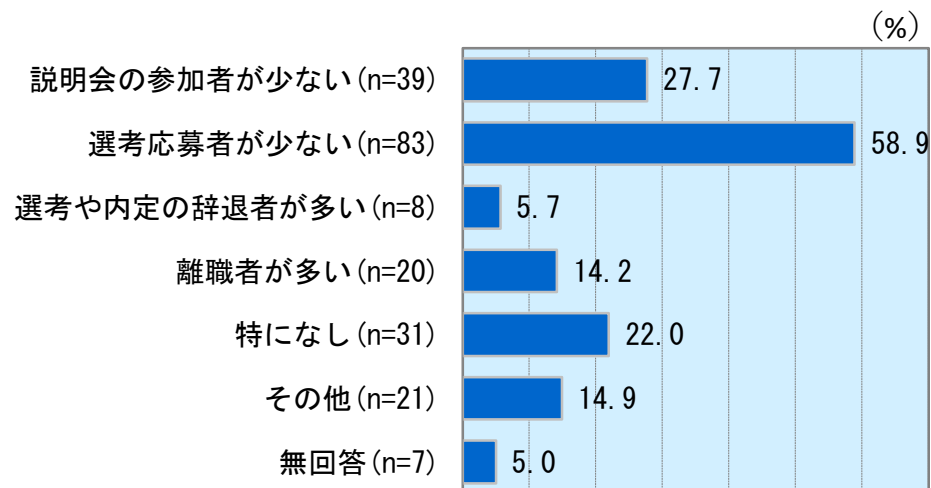
※実務実習の受入れ登録を行っている施設のみ回答

受入れ可能だったが、受入れはなかった病院で約9%、薬局では約27%であった

○求人活動の課題

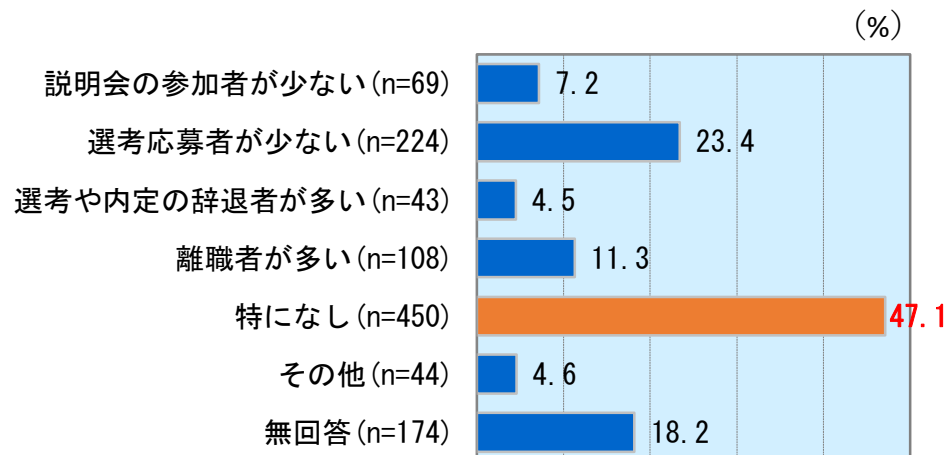
病院

No.	回答	件数	割合 (%)
1	説明会の参加者が少ない	39	27.7
2	選考応募者が少ない	83	58.9
3	選考や内定の辞退者が多い	8	5.7
4	離職者が多い	20	14.2
5	特になし	31	22.0
6	その他	21	14.9
	無回答	7	5.0
	合計	141	100



薬局

No.	回答	件数	割合 (%)
1	説明会の参加者が少ない	69	7.2
2	選考応募者が少ない	224	23.4
3	選考や内定の辞退者が多い	43	4.5
4	離職者が多い	108	11.3
5	特になし	450	47.1
6	その他	44	4.6
	無回答	174	18.2
	合計	956	100

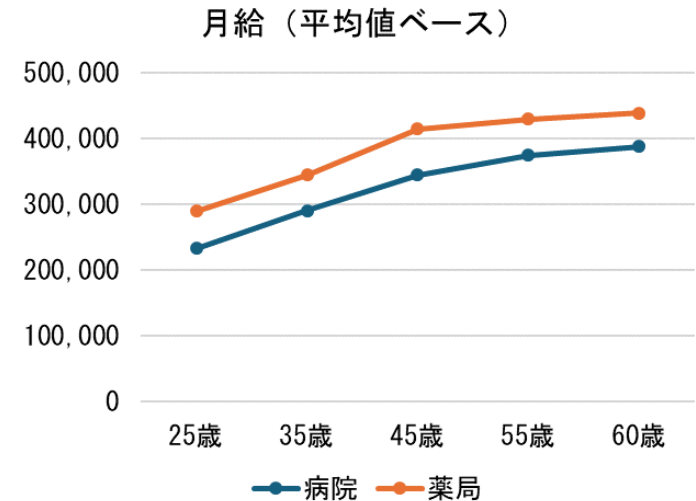


薬局と比べて、病院では求人活動に課題を抱えている場合が多く、特に選考応募者が少ないことや説明会の参加者の少なさが課題となっていた

○薬剤師の平均給与（基本給/月額）

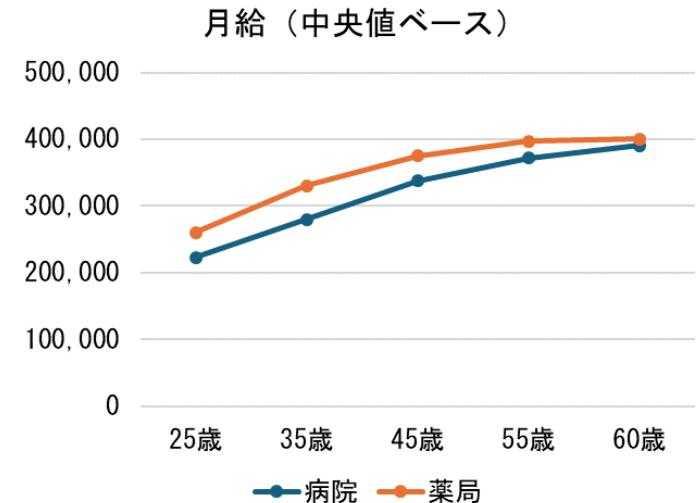
【月給・平均値ベース】

	病院（円/ 1 ヶ月）	薬局（円/ 1 ヶ月）
25歳	233, 479	290, 150
35歳	290, 536	344, 757
45歳	345, 175	414, 510
55歳	374, 925	429, 552
60歳	388, 087	439, 449



【月給・中央値ベース】

	病院（円/ 1 ヶ月）	薬局（円/ 1 ヶ月）
25歳	222, 700	260, 000
35歳	279, 950	330, 000
45歳	337, 700	375, 000
55歳	371, 550	396, 875
60歳	390, 267	400, 000

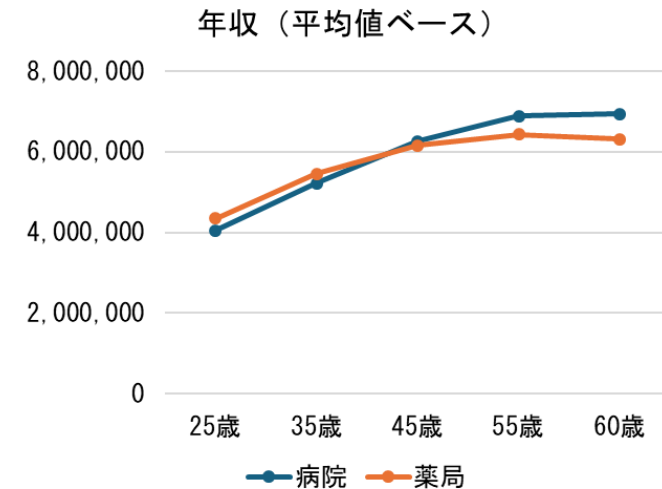


平均給与は、病院薬剤師より薬局薬剤師の方が高い傾向にあった

○薬剤師の平均年収（総支給額）

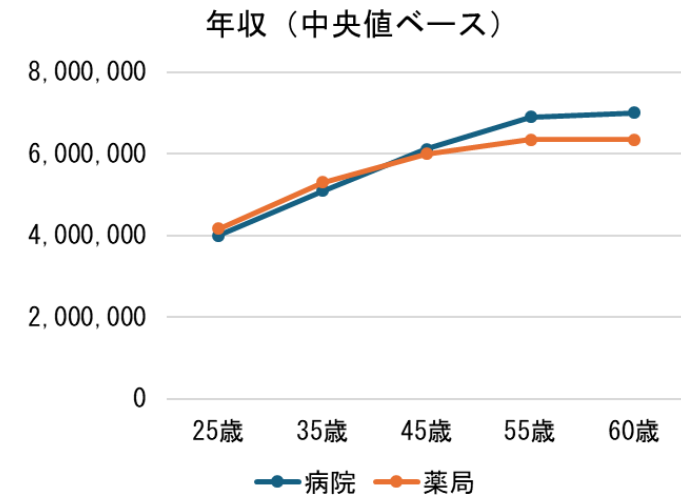
【年収・平均値ベース】

	病院（円/1ヶ月）	薬局（円/1ヶ月）
25歳	4,048,043	4,347,176
35歳	5,217,857	5,461,397
45歳	6,266,327	6,165,069
55歳	6,890,159	6,428,128
60歳	6,945,424	6,318,454



【年収・中央値ベース】

	病院（円/1ヶ月）	薬局（円/1ヶ月）
25歳	4,000,000	4,160,000
35歳	5,090,829	5,300,000
45歳	6,116,117	6,000,000
55歳	6,900,000	6,350,000
60歳	7,000,000	6,350,000

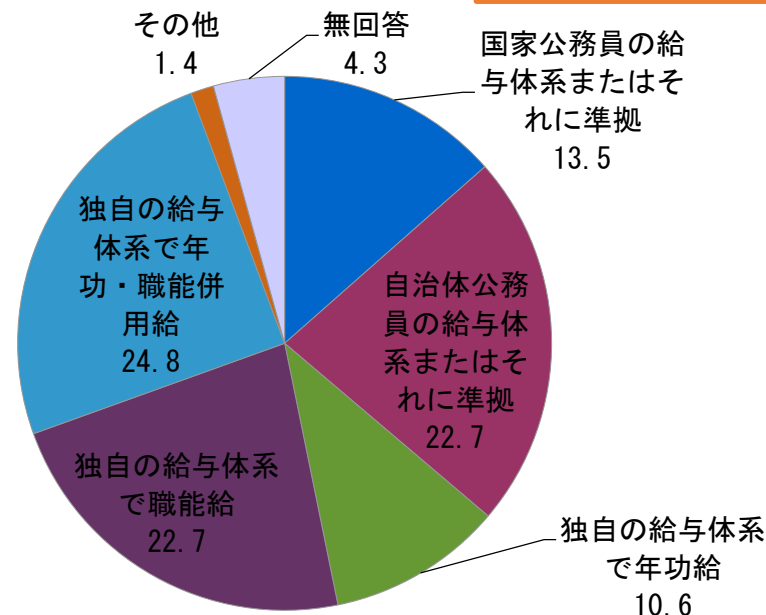


平均年収は、若い（25～35歳）うちは、病院薬剤師より薬局薬剤師の方が高いが、年齢が上がるにつれて薬局薬剤師より病院薬剤師の方が高くなる傾向にあった

○薬剤師の給与体系

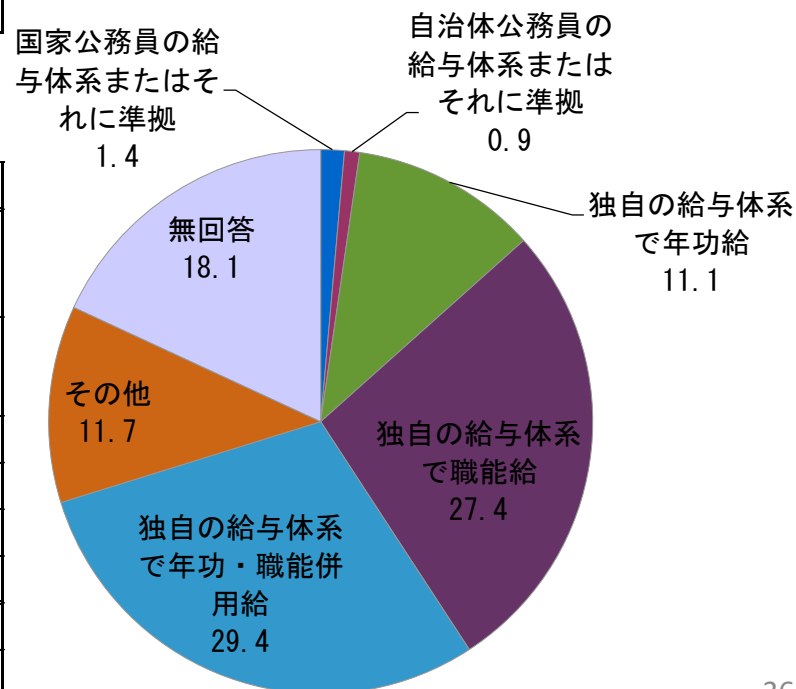
病院

No.	回答	件数	割合（％）
1	国家公務員の給与体系またはそれに準拠	19	13.5
2	自治体公務員の給与体系またはそれに準拠	32	22.7
3	独自の給与体系で年功給	15	10.6
4	独自の給与体系で職能給	32	22.7
5	独自の給与体系で年功・職能併用給	35	24.8
6	その他	2	1.4
	無回答	6	4.3
	合計	141	100



薬局

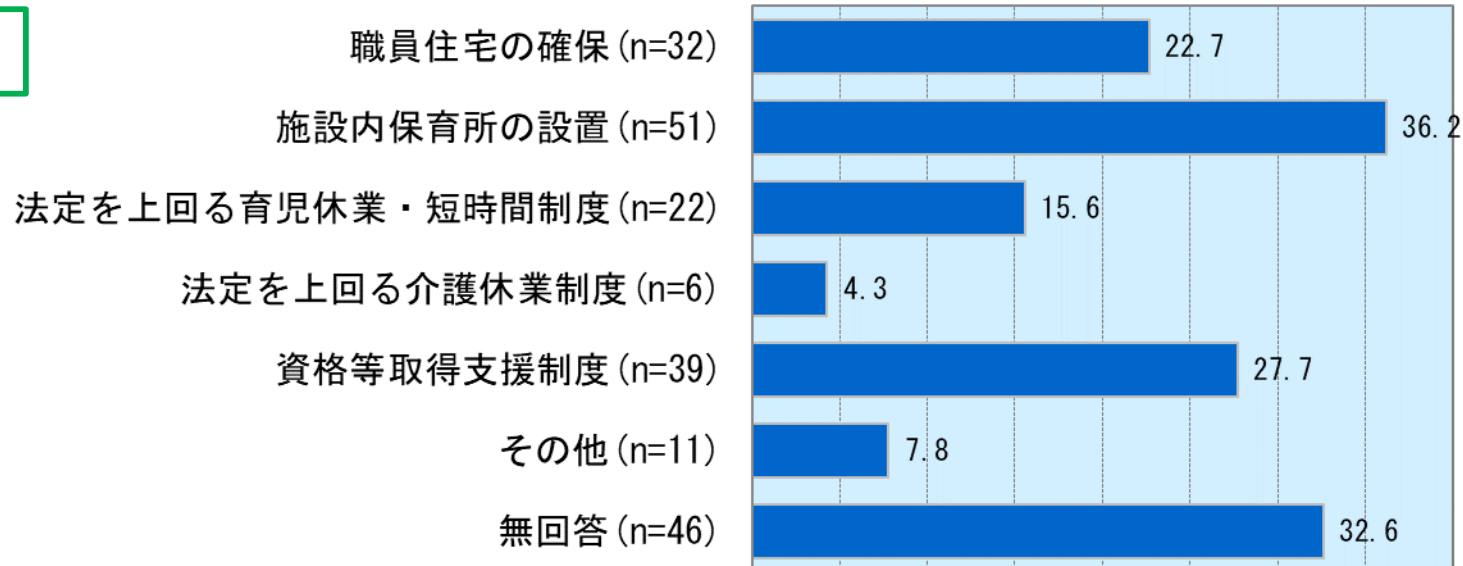
No.	回答	件数	割合（％）
1	国家公務員の給与体系またはそれに準拠	13	1.4
2	自治体公務員の給与体系またはそれに準拠	9	0.9
3	独自の給与体系で年功給	106	11.1
4	独自の給与体系で職能給	262	27.4
5	独自の給与体系で年功・職能	281	29.4
6	その他	112	11.7
	無回答	173	18.1
	合計	956	100



○実施している福利厚生

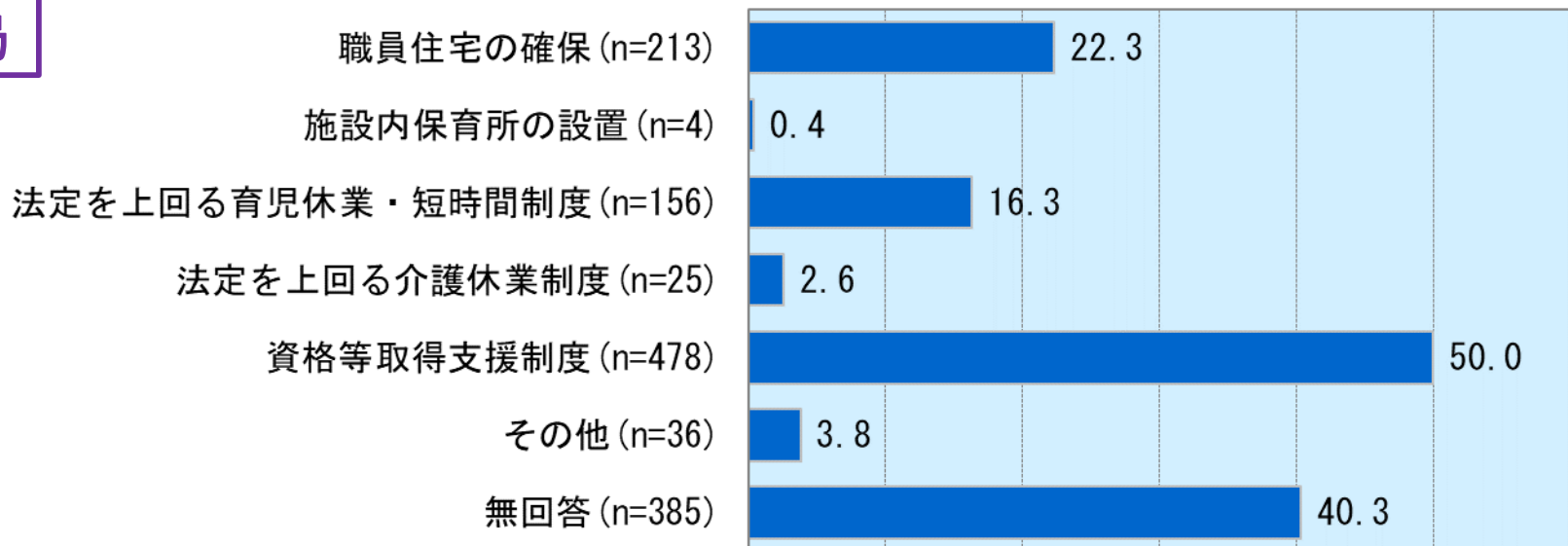
病院

(%)



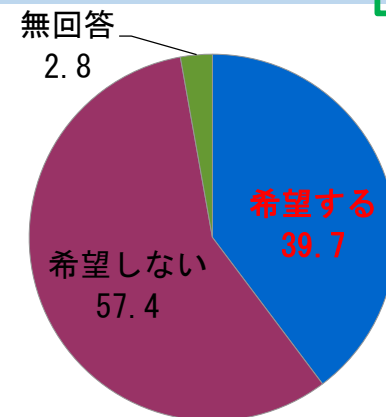
薬局

(%)



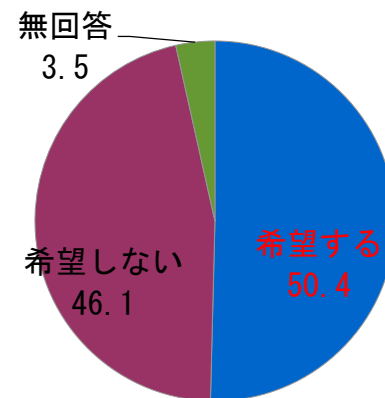
○緊急臨時的（数日間）な薬剤師派遣制度の受入れ

No.	回答	件数	割合（%）
1	希望する	56	39.7
2	希望しない	81	57.4
	無回答	4	2.8
	合計	141	100



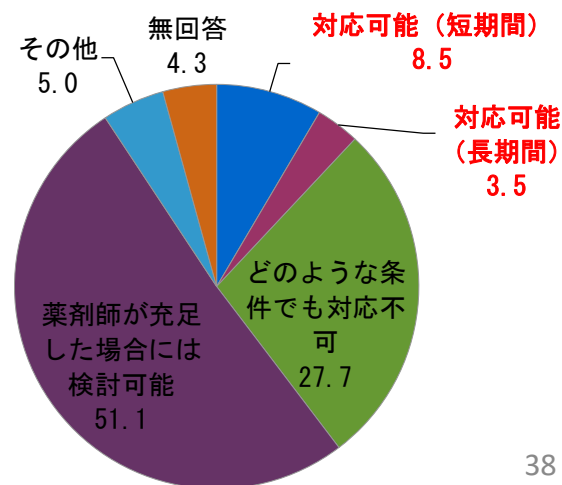
○薬剤師が長期出向（数か月～１年間）な薬剤師派遣制度の受入れ

No.	回答	件数	割合（%）
1	希望する	71	50.4
2	希望しない	65	46.1
	無回答	5	3.5
	合計	141	100



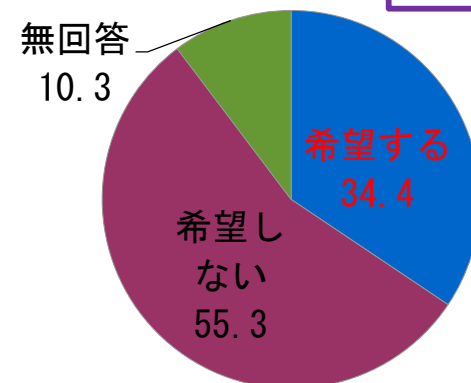
○薬剤師派遣・出向依頼における対応の可否

No.	回答	件数	割合（%）
1	対応可能（短期間（数日間））	12	8.5
2	対応可能（長期間（数か月～１年間））	5	3.5
3	どのような条件でも対応不可	39	27.7
4	薬剤師が充足した場合には検討可能	72	51.1
5	その他	7	5.0
	無回答	6	4.3
	合計	141	100



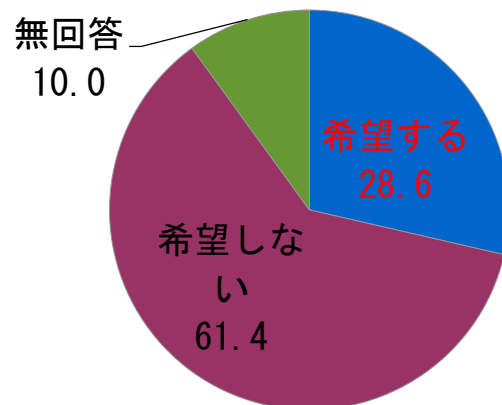
○緊急臨時的（数日間）な薬剤師派遣制度の受入れ

No.	回答	件数	割合（%）
1	希望する	329	34.4
2	希望しない	529	55.3
	無回答	98	10.3
	合計	956	100



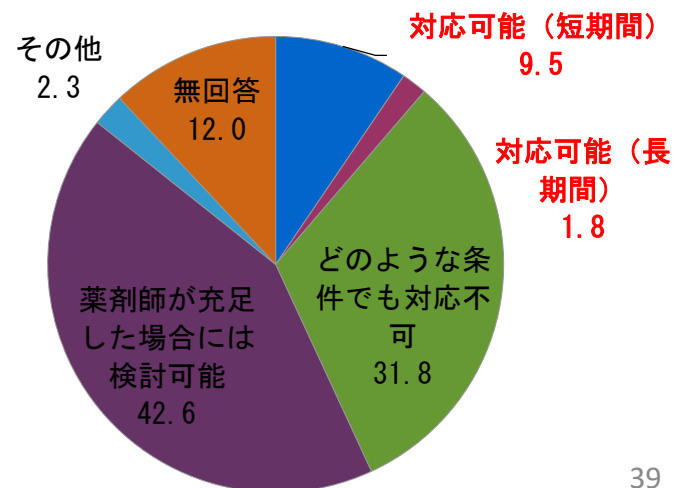
○薬剤師が長期出向（数か月～1年間）な薬剤師派遣制度の受入れ

No.	回答	件数	割合（%）
1	希望する	273	28.6
2	希望しない	587	61.4
	無回答	96	10.0
	合計	956	100



○薬剤師派遣・出向依頼における対応の可否

No.	回答	件数	割合（%）
1	対応可能（短期間（数日間））	91	9.5
2	対応可能（長期間（数か月～1年間））	17	1.8
3	どのような条件でも対応不可	304	31.8
4	薬剤師が充足した場合には検討可能	407	42.6
5	その他	22	2.3
	無回答	115	12.0
	合計	956	100



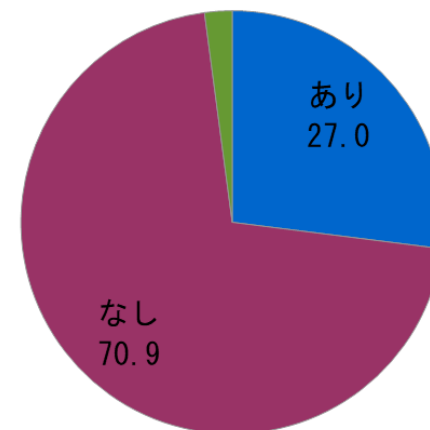
薬剤師確保のためのアンケート調査結果（薬剤師確保に向けた取組）

○独自の奨学金支援制度

病院

No.	回答	件数	割合（％）
1	あり	38	27.0
2	なし	100	70.9
	無回答	3	2.1
	合計	141	100

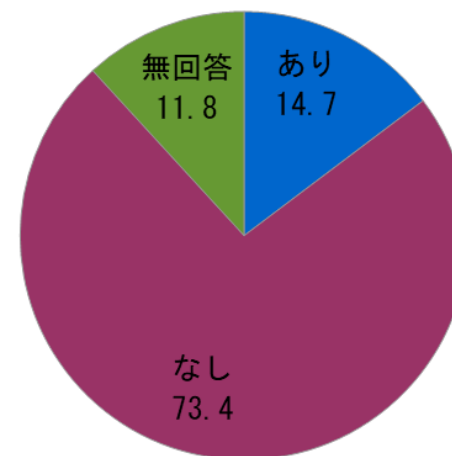
無回答
2.1



病院・薬局

薬局

No.	回答	件数	割合（％）
1	あり	141	14.7
2	なし	702	73.4
	無回答	113	11.8
	合計	956	100



約25%の病院、約15%の薬局が独自の奨学金支援を行っていた

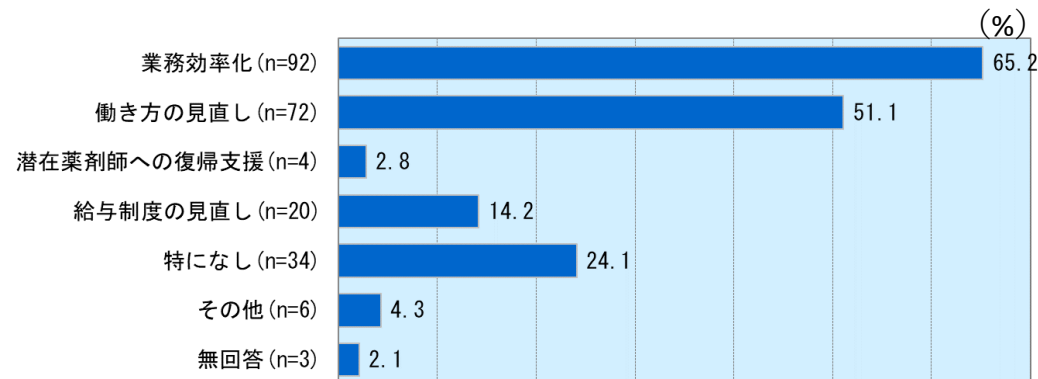
薬剤師確保のためのアンケート調査結果（薬剤師確保に向けた取組）

○薬剤師確保の取組

病院・薬局

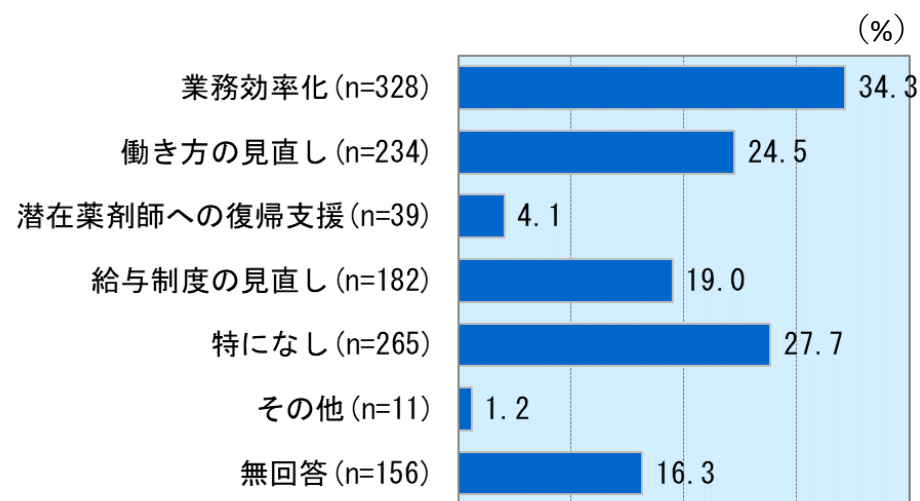
病院

No.	回答	件数	割合 (%)
1	業務効率化	92	65.2
2	働き方の見直し	72	51.1
3	潜在薬剤師への復帰支援	4	2.8
4	給与制度の見直し	20	14.2
5	特になし	34	24.1
6	その他	6	4.3
	無回答	3	2.1
	合計	141	100



薬局

No.	回答	件数	割合 (%)
1	業務効率化	328	34.3
2	働き方の見直し	234	24.5
3	潜在薬剤師への復帰支援	39	4.1
4	給与制度の見直し	182	19.0
5	特になし	265	27.7
6	その他	11	1.2
	無回答	156	16.3
	合計	956	100



半数以上の病院では、薬剤師確保の取組として、業務効率化や働き方の見直しを行っており、給与制度の見直しと回答したのは約14%だった

薬剤師確保のためのアンケート調査結果（薬剤師確保に向けた取組）

○薬剤師が不足する病院を支援するための方策についての御意見

病院・薬局

病院

- ・薬学部を持っている大学との連携
- ・派遣制度と業務の簡素化、標準化
- ・財政面でのサポート
- ・病院実習で中小規模病院での実習カリキュラムを取入
- ・調剤薬局やドラッグストアの給与格差の是正
- ・休暇取得する際その他病院からの出向制度
- ・実習制度、奨学金制度の見直し
- ・薬科大学の特別（地域）枠の設置
- ・手当の充実
- ・若い薬剤師への継続的な学習環境の整備
- ・都市部での「条件付き採用」
（大都市医療機関での一定期間の地方病院での勤務を条件とした採用）
- ・初任給の増額
- ・復職支援
- ・病院間を薬剤師が行き来できるシステム
- ・薬剤師求人のネットワーク
- ・病院薬剤師の魅力、やりがいに関する学生への普及
- ・学習環境の整備

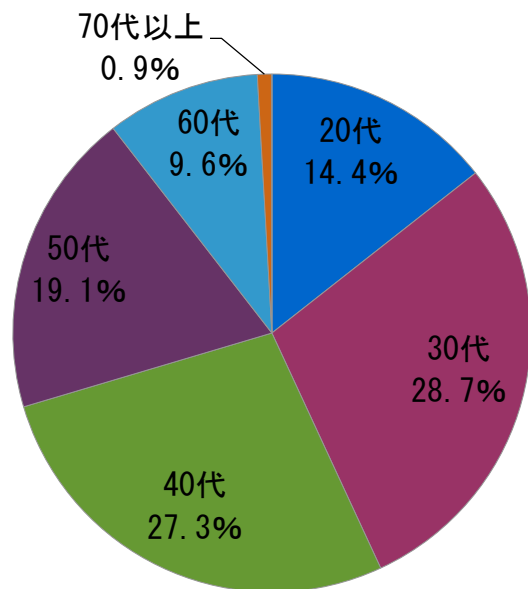
など

薬局

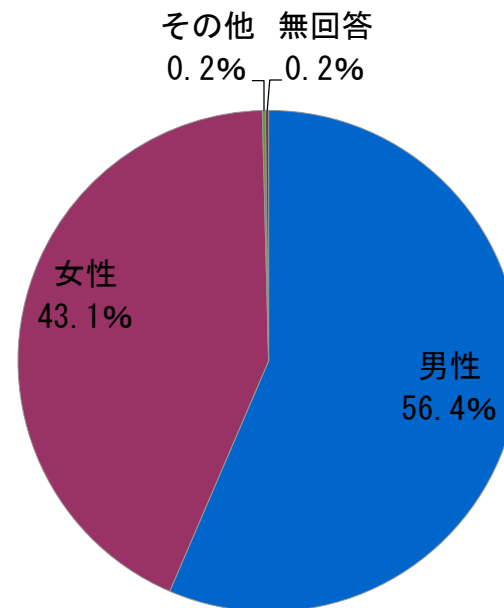
- ・若い間は過疎地に数年勤務する施策
- ・調剤報酬の増加
- ・給与と休日の充実
- ・潜在薬剤師を「薬剤師バンク」に登録してもらい、必要時に派遣
- ・採用マッチング
- ・企業等を超えたある程度自由で気軽な派遣制度や応援体制を構築
- ・給与水準の賃上げ
- ・薬学実習の受入
- ・薬剤師の技能向上に伴う地域包括ケアシステムの構築
- ・ワークライフバランスの是正
- ・大学が各地区の薬剤師会と連携して就職に取り組む
- ・出産・育児で離職した薬剤師の掘り出し
- ・薬剤師確保が難しい市町村により高い奨学金サポートと周知強化
- ・経験あるシニア薬剤師の採用、地方であれば給与・休暇を取りやすくする

など

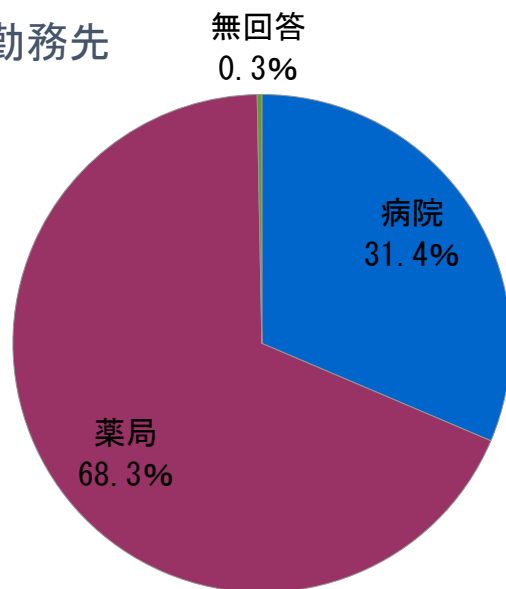
○年齢



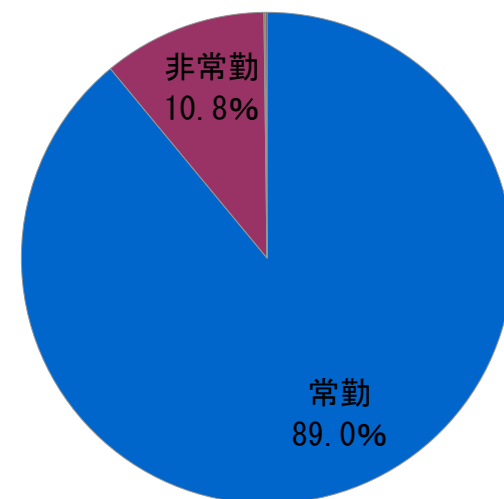
○性別



○勤務先

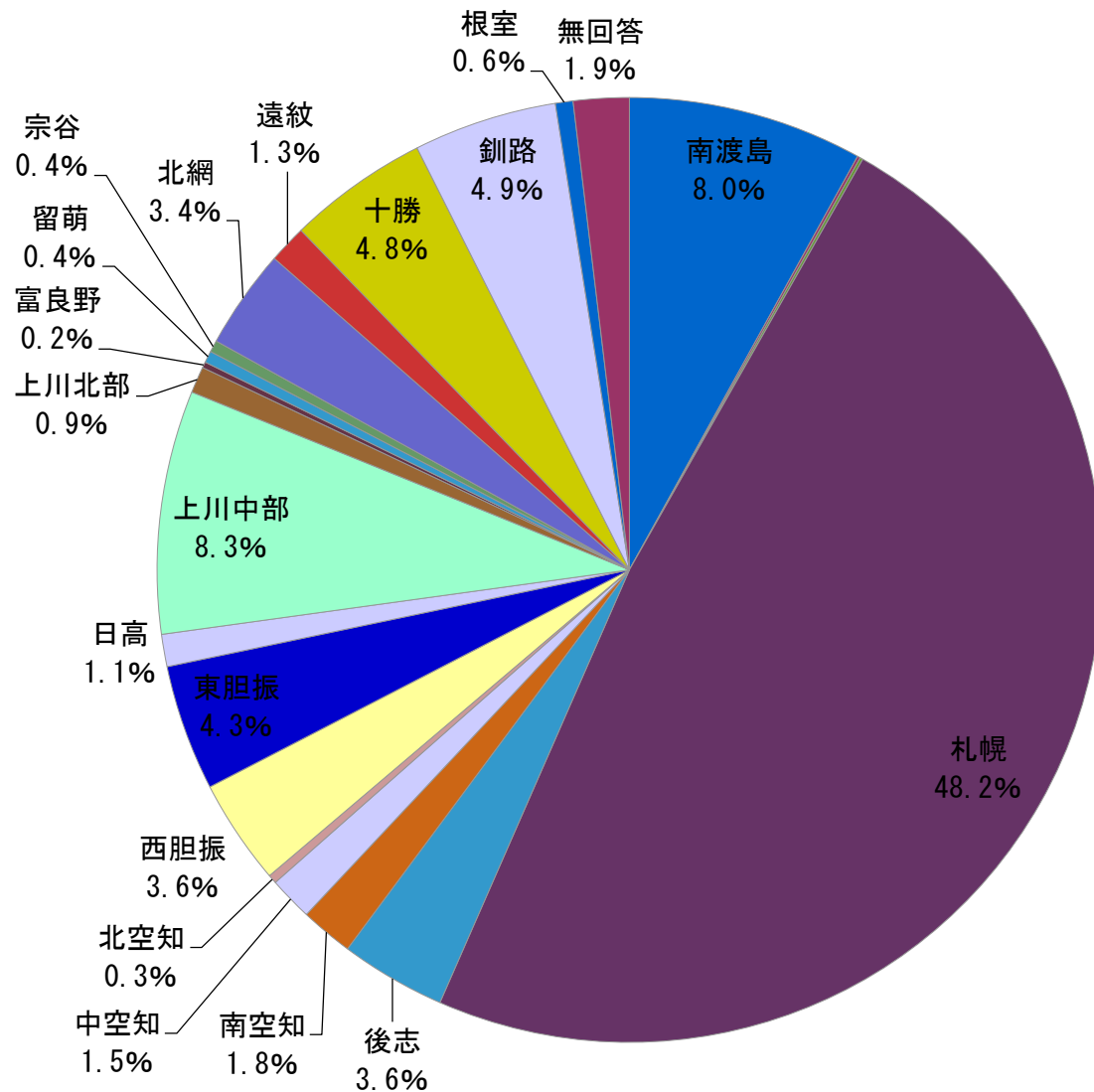


○勤務形態



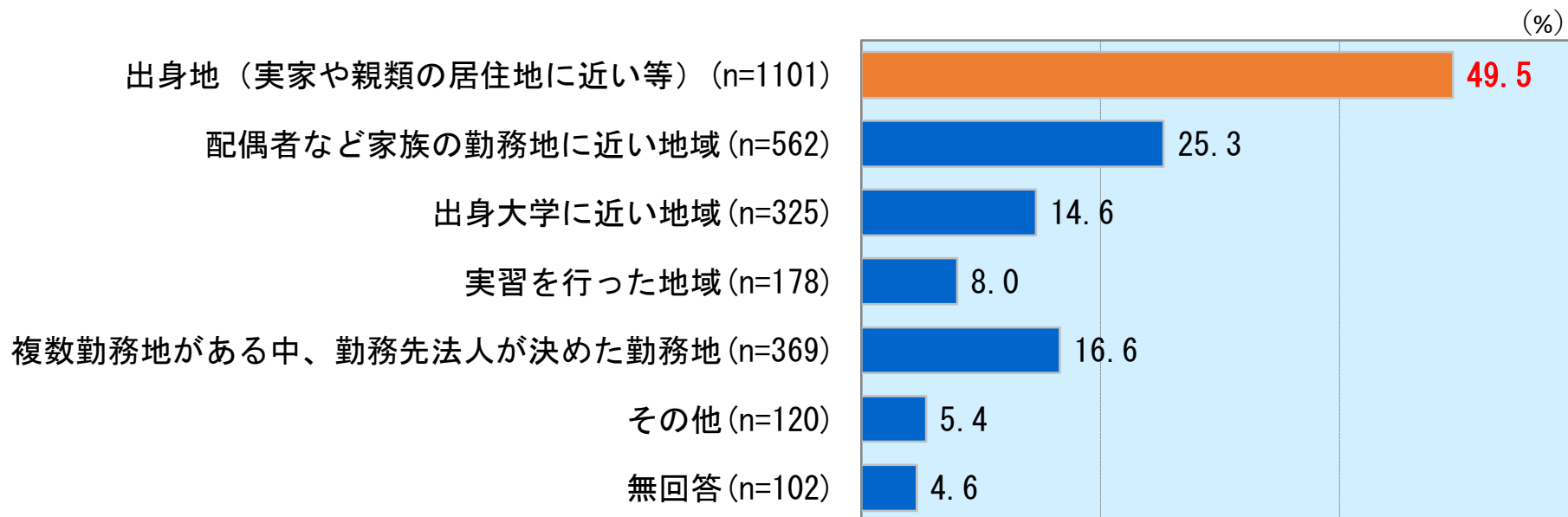
○第二次医療圏毎の現在の勤務地

No.	回答	件数	割合（%）
1	南渡島	179	8.0
2	南檜山	3	0.1
3	北渡島檜山	3	0.1
4	札幌	1,073	48.2
5	後志	80	3.6
6	南空知	40	1.8
7	中空知	33	1.5
8	北空知	7	0.3
9	西胆振	79	3.6
10	東胆振	96	4.3
11	日高	25	1.1
12	上川中部	185	8.3
13	上川北部	21	0.9
14	富良野	5	0.2
15	留萌	10	0.4
16	宗谷	9	0.4
17	北網	76	3.4
18	遠紋	28	1.3
19	十勝	107	4.8
20	釧路	109	4.9
21	根室	14	0.6
無回答		42	1.9
合計		2,224	100.0



○現在の勤務地

No.	回答	件数	割合（%）
1	出身地（実家や親類の居住地に近い等）	1,101	49.5
2	配偶者など家族の勤務地に近い地域	562	25.3
3	出身大学に近い地域	325	14.6
4	実習を行った地域	178	8.0
5	複数勤務地がある中、勤務先法人が決めた勤務地	369	16.6
6	その他	120	5.4
	無回答	102	4.6
	合計	2,224	100.0

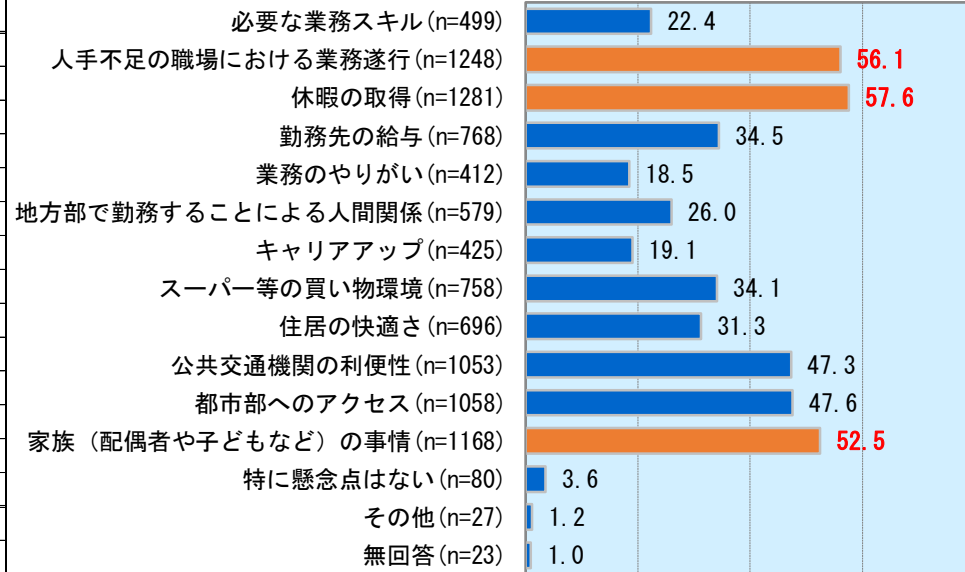


薬剤師の約半数が出身地で勤務していた

○道内地方部で勤務する懸念点

(%)

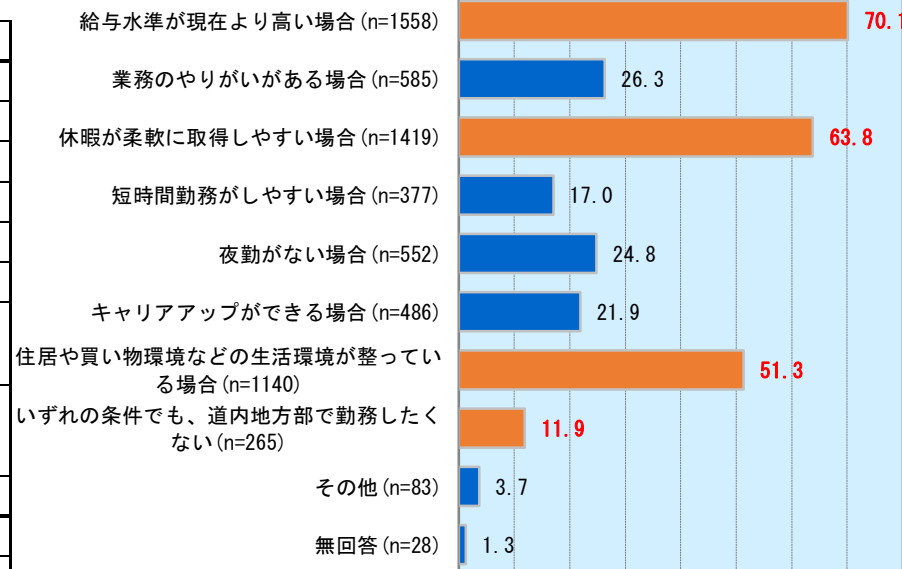
No.	回答	件数	割合 (%)
1	必要な業務スキル	499	22.4
2	人手不足の職場における業務遂行	1,248	56.1
3	休暇の取得	1,281	57.6
4	勤務先の給与	768	34.5
5	業務のやりがい	412	18.5
6	地方部で勤務することによる人間関係	579	26.0
7	キャリアアップ	425	19.1
8	スーパー等の買い物環境	758	34.1
9	住居の快適さ	696	31.3
10	公共交通機関の利便性	1,053	47.3
11	都市部へのアクセス	1,058	47.6
12	家族（配偶者や子どもなど）の事情	1,168	52.5
13	特に懸念点はない	80	3.6
14	その他	27	1.2
	無回答	23	1.0
	合計	2,224	100.0



○道内地方部で勤務しても良いと考える条件

(%)

No.	回答	件数	割合 (%)
1	給与水準が現在より高い場合	1,558	70.1
2	業務のやりがいがある場合	585	26.3
3	休暇が柔軟に取得しやすい場合	1,419	63.8
4	短時間勤務がしやすい場合	377	17.0
5	夜勤がない場合	552	24.8
6	キャリアアップができる場合	486	21.9
7	住居や買い物環境などの生活環境が整っている場合	1,140	51.3
8	いずれの条件でも、道内地方部で勤務したくない	265	11.9
9	その他	83	3.7
	無回答	28	1.3
	合計	2,224	100.0



○いずれの条件でも、道内地方部で勤務したくない理由

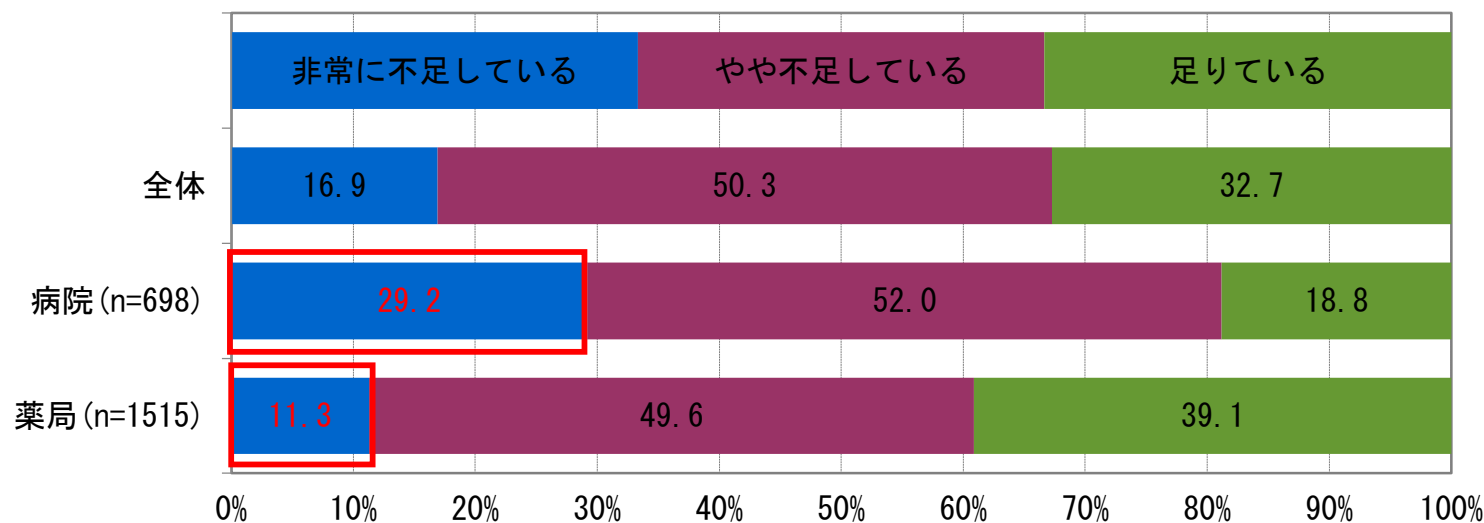
- ・ 家族の事情
- ・ 交通の利便性
- ・ 年齢的な事情
- ・ 健康上の問題
- ・ 人間関係が閉鎖的
- ・ 引っ越しが面倒
- ・ 知らない土地へ移住する不安感
- ・ 人手不足が深刻になる地域にいることへの忌避感
- ・ 地元を離れたくない

など

- ・ 休暇の取得や人手不足、家族事情等に関する懸念点が多かった
- ・ 地方部勤務の条件として、給与水準や休暇の取得、生活環境の整備等が多かった
- ・ 道内地方部で勤務したくない理由としては、家庭の事情や、交通の利便性、高齢など年齢的な事情等が多かった

○勤務薬剤師数の充足状況

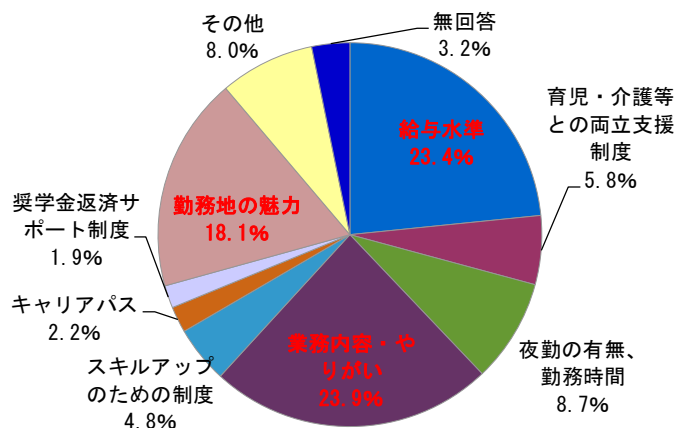
上段：度数 下段：%		現在の勤務先の充足状況			
		合計	非常に不足している	やや不足している	足りている
勤務先	全体	2,213 100.0	375 16.9	1,114 50.3	724 32.7
	病院	698 100.0	204 29.2	363 52.0	131 18.8
	薬局	1,515 100.0	171 11.3	751 49.6	593 39.1



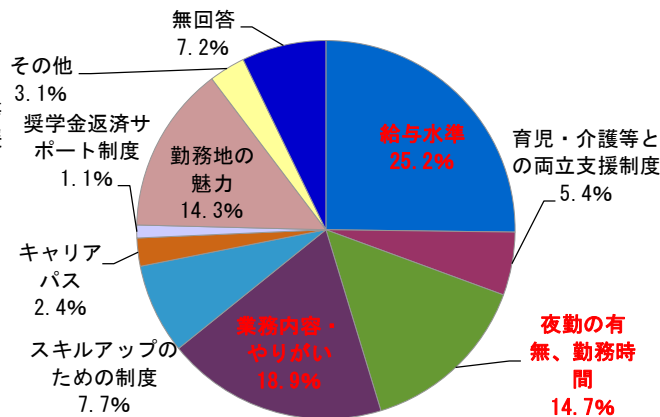
- ・ 約70%の薬剤師は、勤務薬剤師がやや不足又は不足していると感じていた
- ・ 勤務薬剤師が非常に不足していると回答した薬局薬剤師が約10%であったのに対し、病院薬剤師では約30%であった

○現在の勤務先の決定理由

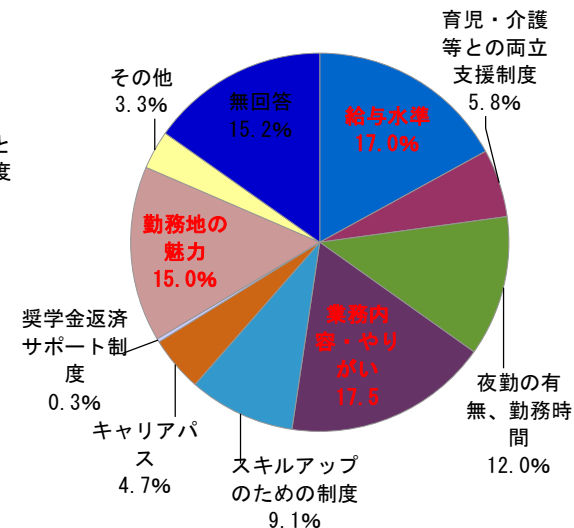
【勤務先決定理由 1 位】



【勤務先決定理由 2 位】



【勤務先決定理由 3 位】



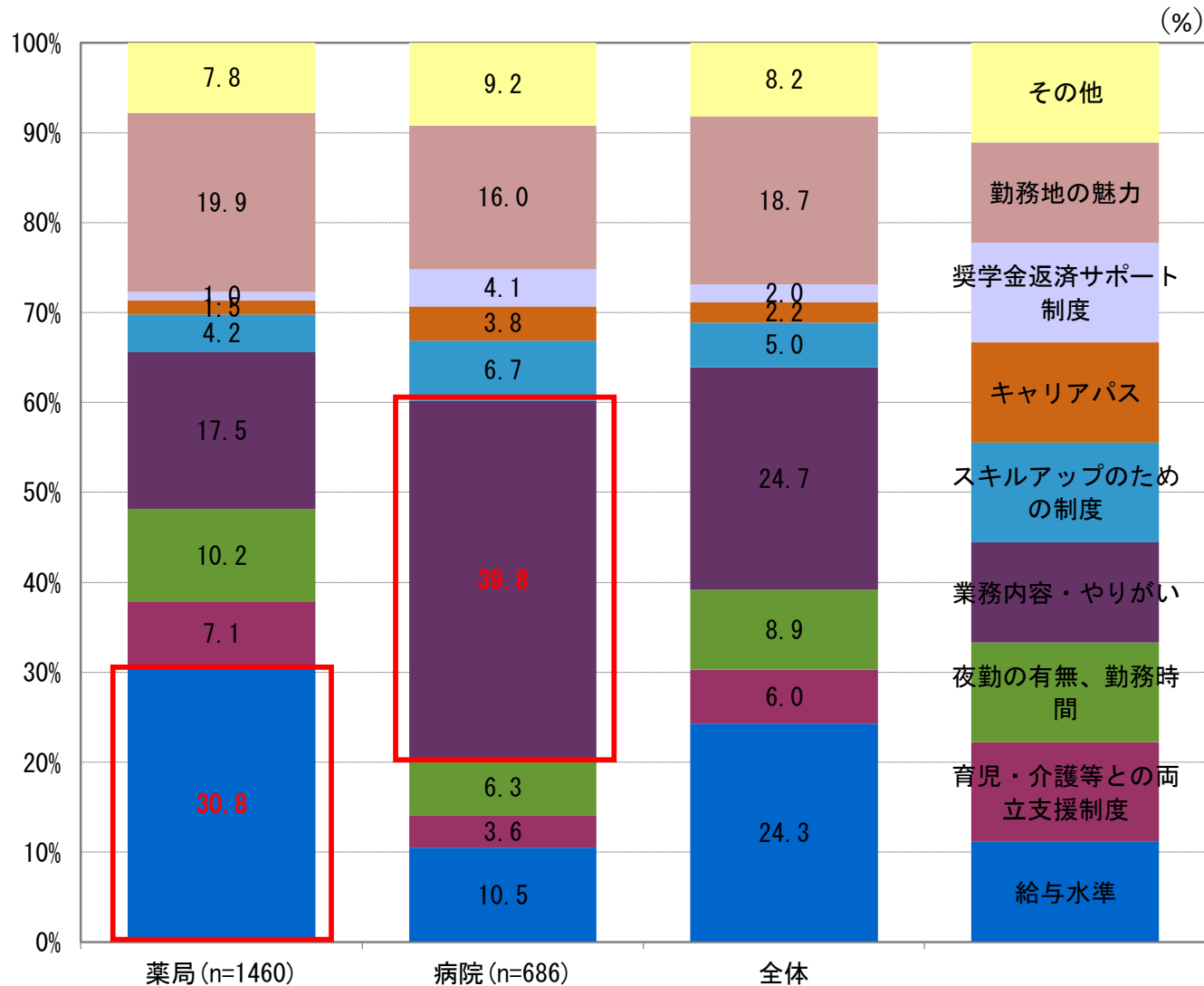
順位	勤務先選択理由
1	業務内容・やりがい
2	給与水準
3	勤務地の魅力

順位	勤務先選択理由
1	給与水準
2	業務内容・やりがい
3	夜勤の有無、勤務時間

順位	勤務先選択理由
1	業務内容・やりがい
2	給与水準
3	勤務地の魅力

給与水準や業務内容・やりがい、勤務地の魅力を重視して勤務先を決めた薬剤師が多かった

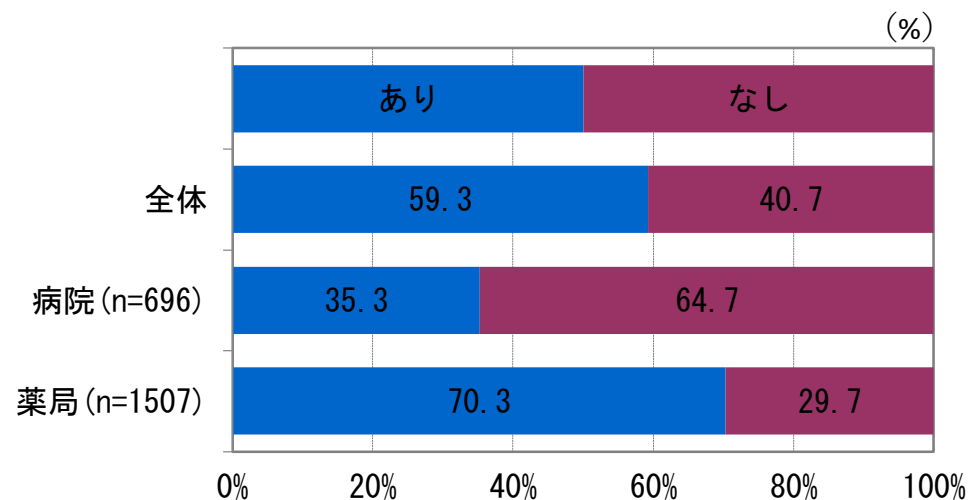
○勤務先を決定するにあたり最も重視した事項（病院・薬局別）



現在の就職先で勤務するにあたり、薬局薬剤師では給与水準、病院薬剤師では業務内容・やりがいを最も重視した人が多かった

○転職の経験

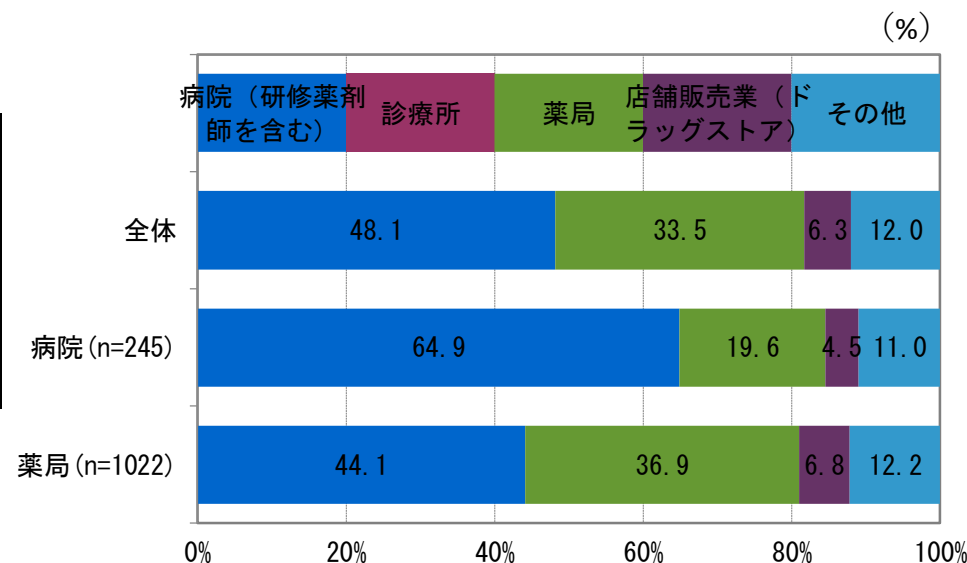
上段：度数 下段：%		転職経験		
		合計	あり	なし
勤務先	全体	2,203 100.0	1,306 59.3	897 40.7
	病院	696 100.0	246 35.3	450 64.7
	薬局	1,507 100.0	1,060 70.3	447 29.7



○新卒での就職先

上段：度数 下段：%		新卒就職先					
		合計	病院	診療所	薬局	店舗販売業 (ドラッグストア)	その他
勤務先	全体	1,267 100.0	610 48.1	0 0.0	425 33.5	80 6.3	152 12
	病院	245 100.0	159 64.9	0 0.0	48 19.6	11 4.5	27 11
	薬局	1,022 100.0	451 44.1	0 0.0	377 36.9	69 6.8	125 12

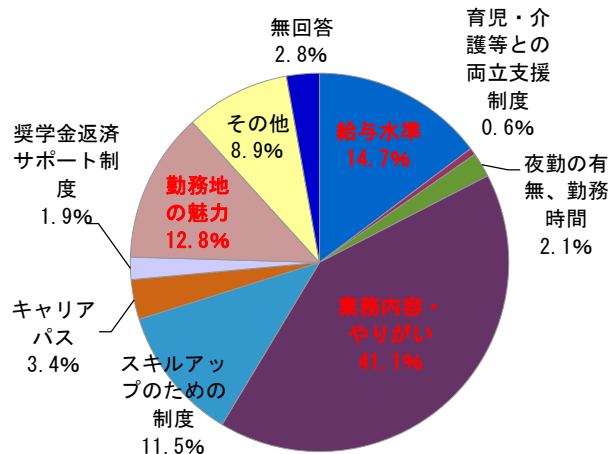
※転職経験者のみ回答



転職経験のある薬剤師の約半数が、新卒の就職先として病院を選んでいた

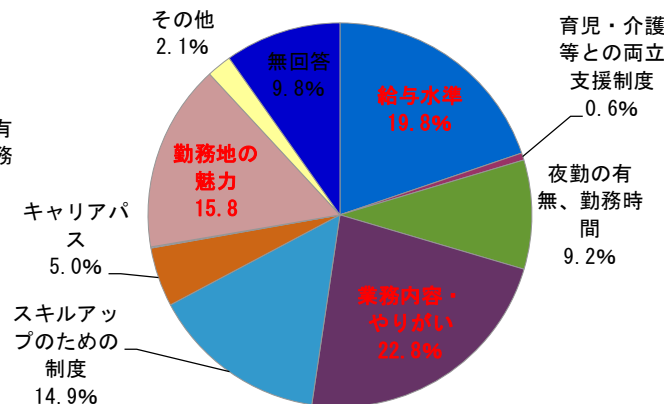
○新卒での就職先の決定理由

【新卒就職先決定理由 1 位】



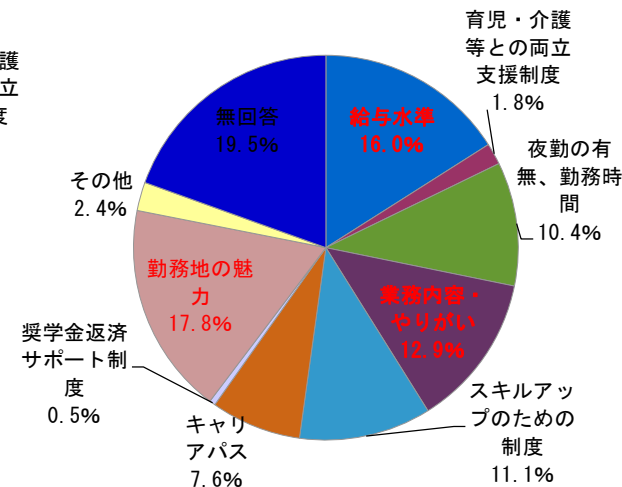
順位	勤務先選択理由
1	業務内容・やりがい
2	給与水準
3	勤務地の魅力

【新卒就職先決定理由 2 位】



順位	勤務先選択理由
1	業務内容・やりがい
2	給与水準
3	勤務地の魅力

【新卒就職先決定理由 3 位】



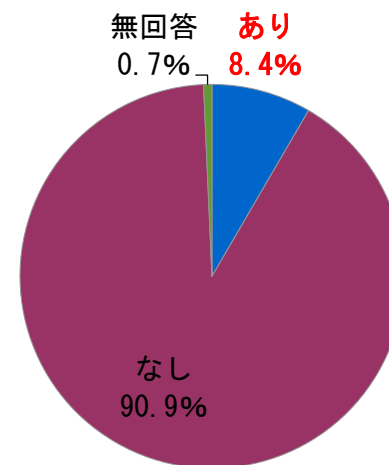
順位	勤務先選択理由
1	勤務地の魅力
2	給与水準
3	業務内容・やりがい

新卒の勤務先として業務内容・やりがいや給与水準、勤務地の魅力を重視して決めた薬剤師が多かった

○病院薬剤師への転職意向

No.	回答	件数	割合（%）
1	あり	128	8.4
2	なし	1,381	90.9
	無回答	10	0.7
	合計	1,519	100.0

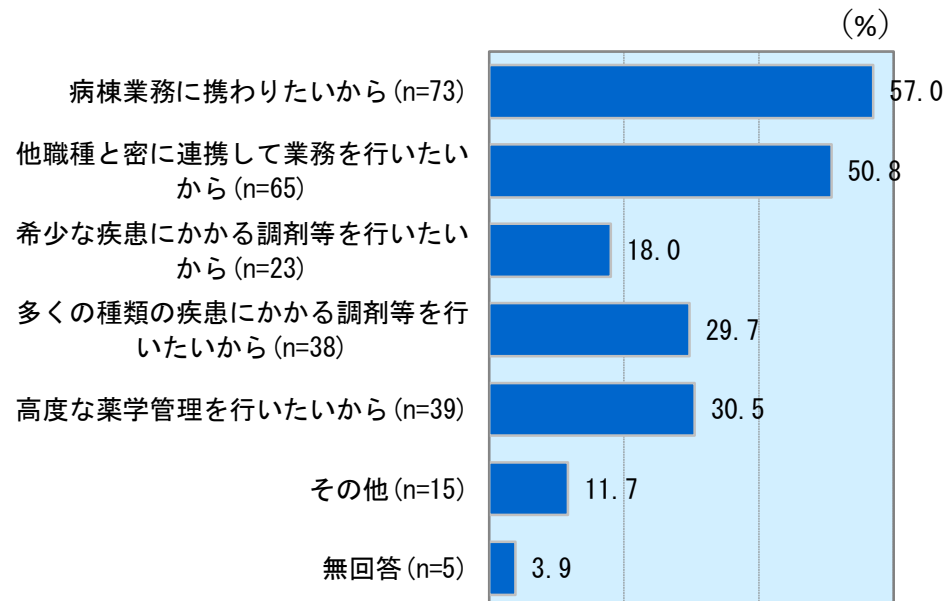
※薬局薬剤師のみ回答



○病院薬剤師への転職希望理由

No.	回答	件数	割合（%）
1	病棟業務に携わりたいから	73	57.0
2	他職種と密に連携して業務を行いたいから	65	50.8
3	希少な疾患にかかる調剤等を行いたいから	23	18.0
4	多くの種類の疾患にかかる調剤等を行いたいから	38	29.7
5	高度な薬学管理を行いたいから	39	30.5
6	その他	15	11.7
	無回答	5	3.9
	合計	128	100.0

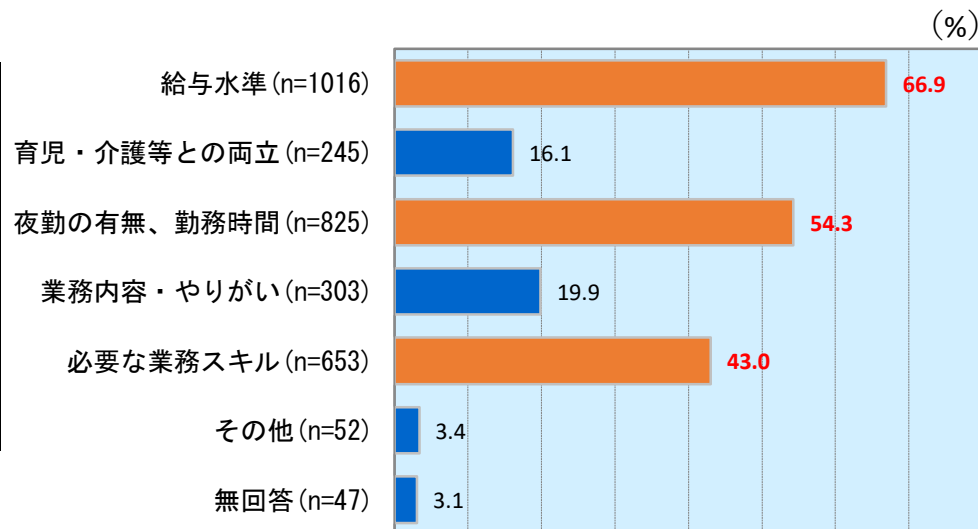
※病院薬剤師への転職希望者のみ回答



- ・ 薬局薬剤師の8%が病院薬剤師に転職する意向があった
- ・ 病棟業務や他職種と密に連携して業務を行いたいため、転職したい薬剤師が多かった

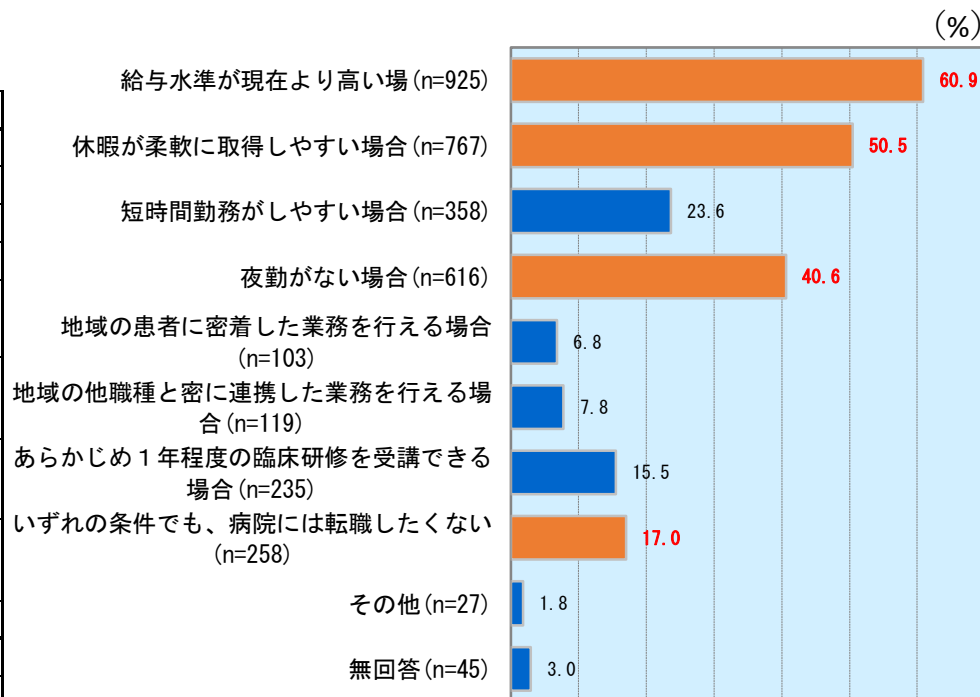
○病院薬剤師として勤務する懸念点

No.	回答	件数	割合 (%)
1	給与水準	1,016	66.9
2	育児・介護等との両立	245	16.1
3	夜勤の有無、勤務時間	825	54.3
4	業務内容・やりがい	303	19.9
5	必要な業務スキル	653	43.0
6	その他	52	3.4
	無回答	47	3.1
	合計	1,519	100.0



○病院薬剤師に転職しても良い条件

No.	回答	件数	割合 (%)
1	給与水準が現在より高い場合	925	60.9
2	休暇が柔軟に取得しやすい場合	767	50.5
3	短時間勤務がしやすい場合	358	23.6
4	夜勤がない場合	616	40.6
5	地域の患者に密着した業務を行える場合	103	6.8
6	地域のお職種と密に連携した業務を行える場合	119	7.8
7	あらかじめ1年程度の臨床研修を受講できる場合	235	15.5
8	いずれの条件でも、病院には転職したくない	258	17.0
9	その他	27	1.8
	無回答	45	3.0
	合計	1,519	100.0



○いずれの条件でも、病院で勤務したくない理由

- ・ 年齢的な事情
- ・ 健康上の問題
- ・ 給与が低いため
- ・ スキルがない
- ・ 自己研鑽や夜勤などライフワークバランスに合わない
- ・ 家庭の事情

など

- ・ 給与水準や夜勤を含む勤務時間、業務スキル等に関する懸念点が多かった
- ・ 病院勤務の条件として、給与水準や休暇の取得、夜勤がない等が多かった
- ・ 病院で勤務したくない理由としては、年齢的な事情や、スキルがない、夜勤などライフワークバランスが合わない等が多かった